中医協　総－5－2
2　7　.　9　.　9

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health , Labour and Welfare

Press Release

平成 27 年 9 月 3 日
【照会先】保険局調査課
課長　　秋田　倫秀（内線：3291）
数理企画官　鎌田　真隆（内線：3293）
担当係　　医療機関医療費係（内線：3298）
電話　：03-5253-1111（代表）
03-3595-2579（直通）

報道関係者　　各位

調剤医療費（電算処理分）の動向
～　平成２６年度版　～

厚生労働省では、毎年、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を把握するために、電算処理分のレセプトを集計し、「調剤医療費(電算処理分)の動向」として公表しています。このたび、平成 26 年度の集計結果がまとまりましたので公表します。

【調査結果のポイント】

○　平成 26 年度の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は 7 兆 1,515 億円（伸び率（対前年度同期比、以下同様。）＋2.3%）であり、処方せん 1 枚当たり調剤医療費は 8,899 円（伸び率＋0.5%）であった。

その内訳は、技術料が 1 兆 7,682 億円（伸び率＋1.8%）、薬剤料が 5 兆 3,711 億円（＋2.4%）、特定保険医療材料料が 122 億円（＋3.6%）であり、薬剤料のうち、後発医薬品が 7,195 億円（＋19.9%）であった。【表１、表２】

○　処方せん 1 枚当たりの調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75 歳以上では 11,010 円と、0 歳以上 5 歳未満の 3,245 円の約 3.39 倍であった。【表３】

○　後発医薬品割合は、平成 26 年度末で数量ベース（新指標）58.4%であり、年度平均でみると、数量ベース（新指標）が 56.4%（伸び幅＋8.4%）、薬剤料ベースが 13.4%（＋2.0%）、後発医薬品調剤率が 60.8%（＋5.8%）であった。【表４】

○　内服薬の処方せん 1 枚当たり薬剤料の伸び率は▲0.0%となっており、この伸び率を「処方せん 1 枚当たり薬剤種類数の伸び率」、「1 種類当たり投薬日数の伸び率」、「1 種類 1 日当たり薬剤料の伸び率」に分解すると、各々▲0.5%、＋2.3%、▲1.9%であった。【表５】

○　平成 26 年度の調剤医療費を処方せん発行元医療機関別にみると、医科では病院が 2 兆 9,086 億円、診療所が 4 兆 2,125 億円であり、平成 26 年度末の後発医薬品割合は、数量ベース（新指標）で、病院が 57.8%（伸び幅＋8.4%）、診療所が 58.7%（＋6.4%）であった。また制度別でみた場合、最も高かったのは公費の 62.9%（＋8.4%）であった。【表１４、表１５】

○　平成 26 年度末の後発医薬品割合を、数量ベース（新指標）の算出対象となる医薬品について、薬効大分類別にみると、薬効大分類別の構成割合が最も大きい消化器官用薬は 72.5%、次いで大きい循環器官用薬は 57.2%であった。【表１６】

調剤医療費（電算処理分）の動向の概要
～平成26年度版～

1．調剤医療費の全数と電算処理分の比較

平成26年度の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は7兆1,515億円（対前年度同期比（伸び率という。以下同様）＋2.3%）で、処方せん1枚当たり調剤医療費は8,899円（＋0.5%）であった。

なお、電算処理割合は、平成21年度以降、医療費ベース、処方せん枚数ベースともに99%に達しており、処方せん1枚当たり調剤医療費について、調剤レセプト全体と電算処理分を比較すると、その差は0.1%未満と小さい。

表1　調剤医療費総額、処方せん枚数及び処方せん1枚当たり調剤医療費

		実数							対前年度比（%）					
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
全数	調剤医療費（億円）	54,402	58,695	60,822	65,601	66,431	70,380	71,987	7.9	3.6	7.9	1.3	5.9	2.3
	処方せん枚数（万枚）	72,008	73,056	76,169	77,851	78,986	79,430	80,831	1.5	4.3	2.2	1.5	0.6	1.8
	1枚当たり調剤医療費（円）	7,555	8,034	7,985	8,426	8,410	8,861	8,906	6.3	▲ 0.6	5.5	▲ 0.2	5.4	0.5
電算処理分	調剤医療費（億円）	49,630	58,124	60,389	65,133	65,902	69,933	71,515	17.1	3.9	7.9	1.2	6.1	2.3
	電算化率（%）	91.2	99.0	99.3	99.3	99.2	99.4	99.3	―	―	―	―	―	―
	処方せん枚数（万枚）	65,638	72,345	75,636	77,289	78,452	78,958	80,359	10.2	4.5	2.2	1.5	0.6	1.8
	電算化率（%）	91.2	99.0	99.3	99.3	99.3	99.4	99.4	―	―	―	―	―	―
	1枚当たり調剤医療費（円）	7,561	8,034	7,984	8,427	8,400	8,857	8,899	6.3	▲ 0.6	5.5	▲ 0.3	5.4	0.5
	電算処理分／全数	1.001	1.000	1.000	1.000	0.999	1.000	0.999	―	―	―	―	―	―

2. 調剤医療費の内訳

調剤医療費の内訳は、技術料が1兆7,682億円（伸び率＋1.8%）、薬剤料が5兆3,711億円（＋2.4%）で、特定保険医療材料料が122億円（＋3.6%）であった。

処方せん1枚当たり調剤医療費は8,899円（伸び率＋0.5%）で、その内訳は、技術料が2,200円（＋0.0%）、薬剤料が6,684円（＋0.6%）で、特定保険医療材料料が15円（＋1.8%）であった。

構成割合は技術料が24.7%、薬剤料が75.1%、特定保険医療材料料が0.2%となっていた。

表2-1 調剤医療費の内訳 （総額）

	実数（億円）							対前年度比（%）					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
調剤医療費	－	58,124	60,389	65,133	65,902	69,933	71,515	－	3.9	7.9	1.2	6.1	2.3
技術料	－	14,540	15,911	16,435	17,020	17,371	17,682	－	9.4	3.3	3.6	2.1	1.8
調剤技術料	－	11,965	13,061	13,530	13,868	14,205	14,572	－	9.2	3.6	2.5	2.4	2.6
調剤基本料	－	3,827	4,333	4,509	4,738	4,897	4,988	－	13.2	4.1	5.1	3.4	1.9
調剤料	－	7,386	7,472	7,730	7,915	8,065	8,257	－	1.2	3.4	2.4	1.9	2.4
加算料	－	752	1,256	1,291	1,215	1,243	1,327	－	66.9	2.8	▲ 5.9	2.3	6.7
薬学管理料	－	2,576	2,850	2,905	3,152	3,166	3,110	－	10.7	1.9	8.5	0.4	▲ 1.8
薬剤料	－	43,487	44,376	48,590	48,771	52,444	53,711	－	2.0	9.5	0.4	7.5	2.4
内服薬薬剤料	－	36,841	37,372	40,881	40,729	43,755	44,460	－	1.4	9.4	▲ 0.4	7.4	1.6
屯服薬他薬剤料	－	328	343	369	368	382	384	－	4.7	7.4	▲ 0.2	3.9	0.4
注射薬薬剤料	－	1,159	1,293	1,555	1,719	1,959	2,208	－	11.5	20.3	10.5	14.0	12.7
外用薬薬剤料	－	5,159	5,368	5,784	5,955	6,348	6,660	－	4.0	7.8	2.9	6.6	4.9
（再掲）後発医薬品薬剤料	－	3,002	3,619	4,203	4,958	5,999	7,195	－	20.5	16.1	18.0	21.0	19.9
特定保険医療材料料	－	96	102	108	112	118	122	－	5.9	6.1	1.0	5.4	3.6

注1）「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。
注2）「調剤基本料」には、基準調剤加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算（調剤基本料に係る部分）、及び在宅患者調剤加算を含めている。
注3）「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」もしくは「一包」である薬剤をいう。
注4）「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。
注5）調剤医療費及び処方せん枚数（受付回数）の電算化率が99.0%を超えた平成21年度以降を公表の対象範囲としている。

表2-2 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

	実数（円）							対前年度比（%）					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
調剤医療費	7,561	8,034	7,984	8,427	8,400	8,857	8,899	6.3	▲ 0.6	5.5	▲ 0.3	5.4	0.5
技術料	1,984	2,010	2,104	2,126	2,169	2,200	2,200	1.3	4.7	1.1	2.0	1.4	0.0
構成割合（%）	26.2	25.0	26.3	25.2	25.8	24.8	24.7	―	―	―	―	―	―
調剤技術料	1,628	1,654	1,727	1,751	1,768	1,799	1,813	1.6	4.4	1.4	1.0	1.8	0.8
調剤基本料	526	529	573	583	604	620	621	0.6	8.3	1.8	3.5	2.7	0.1
調剤料	996	1,021	988	1,000	1,009	1,021	1,028	2.5	▲ 3.2	1.2	0.9	1.2	0.6
加算料	107	104	166	167	155	157	165	▲ 2.8	59.7	0.6	▲ 7.3	1.7	4.9
薬学管理料	355	356	377	376	402	401	387	0.1	5.9	▲ 0.3	6.9	▲ 0.2	▲ 3.5
薬剤料	5,565	6,011	5,867	6,287	6,217	6,642	6,684	8.0	▲ 2.4	7.2	▲ 1.1	6.8	0.6
構成割合（%）	73.6	74.8	73.5	74.6	74.0	75.0	75.1	―	―	―	―	―	―
内服薬薬剤料	4,713	5,092	4,941	5,289	5,192	5,542	5,533	8.1	▲ 3.0	7.0	▲ 1.8	6.7	▲ 0.2
屯服薬他薬剤料	41	45	45	48	47	48	48	9.5	0.2	5.1	▲ 1.7	3.2	▲ 1.4
注射薬薬剤料	141	160	171	201	219	248	275	13.3	6.7	17.8	8.9	13.2	10.7
外用薬薬剤料	670	713	710	748	759	804	829	6.5	▲ 0.5	5.5	1.4	5.9	3.1
（再掲）後発医薬品薬剤料	353	415	478	544	632	760	895	17.5	15.3	13.7	16.2	20.2	17.9
特定保険医療材料料	12	13	13	14	14	15	15	9.8	1.3	3.8	1.8	4.7	1.8
構成割合（%）	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	―	―	―	―	―	―

３．年齢階級別の状況

処方せん1枚当たり調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75歳以上では11,010円と、0歳以上5歳未満の3,245円の約3.39倍となっていた。

表3　年齢階級別処方せん1枚当たり調剤医療費

	実数（円）							対前年度比（%）					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総数	7,561	8,034	7,984	8,427	8,400	8,857	8,899	6.3	▲ 0.6	5.5	▲ 0.3	5.4	0.5
0歳以上5歳未満	3,005	3,129	3,149	3,206	3,200	3,255	3,245	4.1	0.7	1.8	▲ 0.2	1.7	▲ 0.3
5歳以上10歳未満	3,993	4,278	4,280	4,451	4,445	4,608	4,626	7.1	0.0	4.0	▲ 0.2	3.7	0.4
10歳以上15歳未満	4,672	4,929	5,014	5,225	5,289	5,624	5,688	5.5	1.7	4.2	1.2	6.3	1.1
15歳以上20歳未満	4,902	5,064	5,225	5,512	5,526	5,785	5,883	3.3	3.2	5.5	0.3	4.7	1.7
20歳以上25歳未満	5,042	5,221	5,308	5,585	5,600	5,846	5,880	3.6	1.7	5.2	0.3	4.4	0.6
25歳以上30歳未満	5,316	5,540	5,604	5,909	5,940	6,165	6,198	4.2	1.1	5.4	0.5	3.8	0.5
30歳以上35歳未満	5,667	5,941	5,975	6,290	6,323	6,566	6,606	4.8	0.6	5.3	0.5	3.8	0.6
35歳以上40歳未満	6,231	6,572	6,613	6,939	6,966	7,282	7,303	5.5	0.6	4.9	0.4	4.5	0.3
40歳以上45歳未満	6,828	7,241	7,295	7,719	7,761	8,117	8,158	6.1	0.7	5.8	0.5	4.6	0.5
45歳以上50歳未満	7,376	7,796	7,794	8,231	8,261	8,673	8,729	5.7	▲ 0.0	5.6	0.4	5.0	0.7
50歳以上55歳未満	7,881	8,320	8,272	8,704	8,668	9,053	9,069	5.6	▲ 0.6	5.2	▲ 0.4	4.4	0.2
55歳以上60歳未満	8,345	8,809	8,720	9,180	9,119	9,526	9,530	5.6	▲ 1.0	5.3	▲ 0.7	4.5	0.1
60歳以上65歳未満	8,665	9,151	9,056	9,537	9,452	9,880	9,874	5.6	▲ 1.0	5.3	▲ 0.9	4.5	▲ 0.1
65歳以上70歳未満	8,817	9,326	9,254	9,767	9,708	10,182	10,178	5.8	▲ 0.8	5.5	▲ 0.6	4.9	▲ 0.0
70歳以上75歳未満	9,111	9,611	9,495	9,981	9,870	10,366	10,434	5.5	▲ 1.2	5.1	▲ 1.1	5.0	0.7
75歳以上	9,491	10,041	10,008	10,541	10,427	10,978	11,010	5.8	▲ 0.3	5.3	▲ 1.1	5.3	0.3

4. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合（数量ベース）階級別保険薬局数構成割合

平成25年4月に公表された「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」に基づく新指標では、平成26年4月で53.8%であったものが、平成27年3月には58.4%まで増加した。

年度毎の平均でみると、平成26年度後発医薬品割合は数量ベース（新指標）が56.4%（伸び幅＋8.4%）、数量ベース（旧指標）が37.0%（伸び幅＋5.9%）、薬剤料ベースが13.4%（＋2.0%）、後発医薬品調剤率が60.8%（＋5.8%）であった。なお、それぞれの最高値は、数量ベース（新指標）が58.4%（平成27年1月）、数量ベース（旧指標）が38.2%（平成27年3月）、薬剤料ベースが14.0%（平成27年3月）、後発医薬品調剤率が63.2%（平成27年1月）であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数の構成割合をみると、数量ベース（新指標）で後発医薬品割合が55%以上の薬局数は平成26年4月で53.0%であったところ、平成27年3月では64.3%となっており、うち65%以上の薬局数は平成26年4月で26.2%であったところ、平成27年3月では38.4%となっていた。

表4-1　平成26年度における後発医薬品割合

（単位：%）

	平成26年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量ベース（新指標）	53.8	54.5	55.1	55.1	55.6	56.1	56.3	57.0	57.6	58.4	58.2	58.4
数量ベース（旧指標）	35.0	35.5	35.9	36.4	36.7	37.0	37.4	37.7	37.8	38.2	38.2	38.2
薬剤料ベース	12.5	12.7	12.8	13.1	13.3	13.4	13.6	13.8	13.7	13.7	13.9	14.0
後発医薬品調剤率	59.3	59.4	59.1	59.4	59.5	60.4	61.3	61.8	62.6	63.2	62.0	61.4

表4-2　各年度毎にみた後発医薬品割合

（単位：%）

	実数							対前年度差					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
数量ベース（新指標）	-	-	-	-	-	47.9	56.4	・	・	・	・	・	8.4
数量ベース（旧指標）	18.0	18.9	22.4	23.4	28.7	31.1	37.0	0.9	3.5	1.0	5.2	2.4	5.9
薬剤料ベース	6.3	6.9	8.2	8.6	10.2	11.4	13.4	0.6	1.3	0.5	1.5	1.3	2.0
後発医薬品調剤率	43.1	44.0	47.7	48.6	52.6	55.0	60.8	1.0	3.7	0.9	4.1	2.3	5.8

注1）「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
注2）「新指標」は、〔後発医薬品の数量〕/（〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕）で算出している。その際、新たに後発医薬品が販売される先発医薬品は、平成26年度より、薬価収載の翌月（平成25年度は薬価収載月（6月と12月））以降、医療課長通知*に基づき算出式の分母に算入することとしている。そのため、算出式の分母となる医薬品数量が一時に増え、新指標による後発医薬品割合が低くなることがある。
＊厚生労働省ホームページ「使用薬剤の薬価（薬価基準）に収載されている医薬品について」中の「5. その他（各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報）」を参照。
注3）「後発医薬品調剤率」とは、全処方せん受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方せん受付回数の割合をいう。
注4）旧指標とは、平成24年度までの後発医薬品割合（数量ベース）の算出方法をいう。
注5）旧指標による算出では、平成22年4月以降は、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外し、平成24年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。
注6）「・」は算出できないものを示す。

表4-3　後発医薬品割合（数量ベース）階級別保険薬局数構成割合

（単位：%）

		平成25年度		平成26年度											
		4月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
割合	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	10%未満	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
	10%以上　20%未満	4.0	2.8	2.4	2.2	2.0	2.0	1.9	1.9	1.8	1.8	1.6	1.5	1.6	1.6
	20%以上　30%未満	12.1	8.7	7.3	6.8	6.5	6.5	6.1	6.0	5.9	5.6	5.2	4.9	5.0	4.9
	30%以上　40%未満	17.2	14.1	12.2	11.7	11.4	11.4	11.1	10.8	10.5	10.1	9.7	9.5	9.4	9.3
	40%以上　50%未満	22.4	18.0	15.6	15.1	14.8	14.4	14.1	13.9	13.7	13.4	13.2	12.8	12.8	12.6
	50%以上　55%未満	13.5	10.5	9.1	8.7	8.3	8.3	8.2	7.7	7.5	7.3	7.2	7.1	7.1	7.0
	55%以上　60%未満	12.2	13.5	13.0	12.8	13.4	13.6	13.4	13.1	13.0	12.2	11.6	10.7	11.2	11.3
	60%以上　65%未満	8.3	12.5	13.8	14.1	13.9	13.9	14.0	14.0	14.3	14.6	14.6	14.7	14.5	14.5
	65%以上　70%未満	4.5	9.2	11.5	12.3	12.9	13.2	13.6	13.9	14.2	14.1	14.5	14.5	14.8	14.8
	70%以上　80%未満	4.0	8.2	11.7	12.5	13.1	13.1	13.6	14.6	15.0	16.6	17.7	19.1	18.6	18.7
	80%以上　90%未満	1.0	1.8	2.5	2.8	3.0	2.9	3.1	3.2	3.3	3.6	3.9	4.4	4.3	4.2
	90%以上	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6
	55%未満	69.8	54.6	47.0	45.0	43.4	43.0	41.9	40.6	39.7	38.5	37.3	36.0	36.2	35.7
	55%以上	30.2	45.4	53.0	55.0	56.6	57.0	58.1	59.4	60.3	61.5	62.7	64.0	63.8	64.3
	55%以上　65%未満	20.5	26.0	26.9	26.9	27.2	27.4	27.4	27.1	27.3	26.7	26.2	25.3	25.6	25.9
	65%以上	9.7	19.4	26.2	28.1	29.4	29.6	30.7	32.3	33.0	34.8	36.6	38.7	38.2	38.4

注1）「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
注2）新指標は、〔後発医薬品の数量〕/（〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕）で算出している。

5. 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料5,526円を、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料に分解すると、各々2.88、22.3日、86円となっていた。

また、内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の伸び率▲0.0%を、処方せん1枚当たり薬剤種類数の伸び率、1種類当たり投薬日数の伸び率、1種類1日当たり薬剤料の伸び率に分解すると、各々▲0.5%、＋2.3%、▲1.9%となっていた。

表5 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

	実数							対前年度比（%）					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内服薬　処方せん1枚当たり薬剤料（円）	4,706	5,087	4,936	5,283	5,180	5,528	5,526	8.1	▲ 3.0	7.0	▲ 1.9	6.7	▲ 0.0
処方せん1枚当たり薬剤種類数	2.85	2.87	2.90	2.90	2.90	2.90	2.88	0.4	1.2	0.0	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.5
1種類当たり投薬日数（日）	18.8	19.7	19.9	20.5	21.1	21.8	22.3	4.5	0.9	3.0	3.1	3.5	2.3
1種類1日当たり薬剤料（円）	88	90	86	89	85	87	86	3.0	▲ 5.0	3.9	▲ 4.7	3.2	▲ 1.9

６－１．薬効分類別の状況（1）（薬剤料総額）

内服薬の薬剤料（総額）を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が1兆0,825億円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が7,415億円となっている。伸び率は、化学療法剤が＋24.3%と最も高く、抗生物質製剤が▲7.6%と最も低い。

後発医薬品については、循環器官用薬が1,761億円と最も高く、次いで消化器官用薬が1,176億円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が＋35.2%と最も高く、ビタミン剤が▲3.9%と最も低い。

表6-1　内服薬　薬効分類別 薬剤料

	総額（億円）			後発医薬品（億円）（再掲）			対前年度比（%）		後発医薬品(再掲)	
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度
内服薬　総数	40,642	43,650	44,408	4,421	5,364	6,378	7.4	1.7	21.3	18.9
11 中枢神経系用薬	6,394	7,066	7,415	427	587	710	10.5	4.9	37.4	21.0
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	652	660	594	72	100	124	1.2	▲ 10.0	39.4	23.2
114 解熱鎮痛消炎剤	778	866	935	65	75	96	11.3	8.0	15.0	28.1
116 抗パーキンソン剤	555	598	640	17	20	25	7.7	7.0	19.7	23.6
117 精神神経用剤	2,201	2,367	2,460	104	157	179	7.5	3.9	50.5	14.3
119 その他中枢神経系用薬	1,779	2,076	2,219	145	208	252	16.7	6.9	43.2	21.4
21 循環器官用薬	10,842	11,412	10,825	1,151	1,396	1,761	5.3	▲ 5.1	21.3	26.1
212 不整脈用剤	554	562	519	61	73	88	1.5	▲ 7.7	20.0	20.9
214 血圧降下剤	5,133	5,393	5,051	154	213	424	5.1	▲ 6.3	38.3	99.1
217 血管拡張剤	1,532	1,525	1,324	474	550	583	▲ 0.5	▲ 13.2	16.0	6.0
218 高脂血症用剤	2,628	2,815	2,697	353	444	535	7.2	▲ 4.2	25.6	20.5
22 呼吸器官用薬	504	497	468	93	103	139	▲ 1.4	▲ 5.9	10.8	35.2
23 消化器官用薬	3,801	4,099	3,972	874	1,028	1,176	7.8	▲ 3.1	17.6	14.4
232 消化性潰瘍用剤	2,712	2,930	2,751	617	725	822	8.0	▲ 6.1	17.6	13.4
239 その他の消化器官用薬	551	579	579	21	45	66	5.0	▲ 0.1	108.1	48.3
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	1,156	1,231	1,283	82	93	96	6.6	4.2	12.2	3.6
31 ビタミン剤	768	842	878	320	318	306	9.7	4.3	▲ 0.6	▲ 3.9
32 滋養強壮薬	488	504	502	21	23	28	3.2	▲ 0.4	10.2	18.2
325 蛋白アミノ酸製剤	429	442	434	12	13	14	3.0	▲ 1.8	10.4	6.6
33 血液・体液用薬	2,746	3,096	3,327	341	401	484	12.8	7.5	17.7	20.6
39 その他の代謝性医薬品	4,946	5,616	5,844	429	514	587	13.5	4.1	19.9	14.3
396 糖尿病用剤	2,250	2,682	2,817	204	222	222	19.2	5.0	9.0	▲ 0.0
399 他に分類されない代謝性医薬品	2,124	2,315	2,381	129	192	253	9.0	2.9	49.0	32.0
42 腫瘍用薬	2,069	2,223	2,445	157	211	223	7.4	10.0	34.8	5.6
422 代謝拮抗剤	479	477	431	0	4	5	▲ 0.4	▲ 9.7	7635.5	50.3
429 その他の腫瘍用薬	1,525	1,679	1,948	155	206	216	10.1	16.0	32.8	4.9
44 アレルギー用薬	2,797	2,788	2,744	266	398	491	▲ 0.3	▲ 1.6	49.5	23.4
52 漢方製剤	928	985	1,046	－	－	－	6.2	6.2	・	・
61 抗生物質製剤	979	970	896	118	138	183	▲ 1.0	▲ 7.6	16.4	32.7
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	448	439	415	42	50	73	▲ 2.1	▲ 5.4	19.4	43.8
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	439	408	347	68	79	101	▲ 7.1	▲ 14.9	15.1	28.0
62 化学療法剤	1,415	1,470	1,827	99	109	139	3.8	24.3	9.6	28.0
624 合成抗菌剤	445	437	420	28	26	34	▲ 1.7	▲ 3.9	▲ 4.5	28.7
625 抗ウイルス剤	722	785	1,185	10	17	43	8.7	51.0	61.8	154.0

注1）表示していない項目（薬効）があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。
注2）「－」は0を意味する。

６－２. 薬効分類別の状況(2)（処方せん1枚当たり薬剤料）

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が1,347円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が923円となっている。伸び率は、その他の化学療法剤が＋22.2%と最も高く、抗生物質製剤が▲9.2%と最も低い。

表6-2 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤料

	実数（円）							対前年度比（%）					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内服薬 総数	4,706	5,087	4,936	5,283	5,180	5,528	5,526	8.1	▲ 3.0	7.0	▲ 1.9	6.7	▲ 0.0
11 中枢神経系用薬	596	658	685	792	815	895	923	10.5	4.1	15.6	2.9	9.8	3.1
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	84	89	85	88	83	84	74	6.6	▲ 4.1	3.1	▲ 5.6	0.5	▲ 11.6
114 解熱鎮痛消炎剤	84	91	89	97	99	110	116	8.4	▲ 3.1	9.8	1.9	10.6	6.2
116 抗パーキンソン剤	62	66	66	70	71	76	80	5.4	0.6	6.2	0.8	7.0	5.1
117 精神神経用剤	220	240	248	276	281	300	306	9.2	3.3	11.1	1.8	6.9	2.1
119 その他中枢神経系用薬	113	136	159	215	227	263	276	20.0	17.4	35.2	5.3	15.9	5.0
21 循環器官用薬	1,371	1,497	1,407	1,471	1,382	1,445	1,347	9.2	▲ 6.0	4.5	▲ 6.0	4.6	▲ 6.8
212 不整脈用剤	84	86	77	78	71	71	65	2.2	▲ 10.1	0.9	▲ 9.2	0.9	▲ 9.3
214 血圧降下剤	614	677	649	688	654	683	629	10.3	▲ 4.2	6.0	▲ 4.9	4.4	▲ 8.0
217 血管拡張剤	275	282	236	226	195	193	165	2.6	▲ 16.2	▲ 4.1	▲ 13.8	▲ 1.1	▲ 14.7
218 高脂血症用剤	309	352	340	358	335	357	336	13.9	▲ 3.5	5.4	▲ 6.5	6.5	▲ 5.9
22 呼吸器官用薬	74	73	69	70	64	63	58	▲ 1.6	▲ 4.9	1.3	▲ 8.4	▲ 2.0	▲ 7.5
23 消化器官用薬	492	530	491	517	485	519	494	7.7	▲ 7.3	5.4	▲ 6.4	7.2	▲ 4.8
232 消化性潰瘍用剤	366	395	360	379	346	371	342	7.9	▲ 8.8	5.2	▲ 8.8	7.3	▲ 7.7
239 その他の消化器官用薬	60	65	65	71	70	73	72	9.9	▲ 0.6	8.7	▲ 0.5	4.4	▲ 1.8
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	134	148	142	149	147	156	160	10.6	▲ 3.8	5.0	▲ 1.3	5.9	2.4
31 ビタミン剤	106	109	98	100	98	107	109	2.3	▲ 9.7	1.4	▲ 1.8	9.0	2.5
32 滋養強壮薬	64	69	66	65	62	64	62	7.7	▲ 4.3	▲ 0.7	▲ 4.7	2.6	▲ 2.2
325 蛋白アミノ酸製剤	56	60	58	57	55	56	54	8.3	▲ 4.1	▲ 0.9	▲ 4.6	2.3	▲ 3.5
33 血液・体液用薬	281	316	309	342	350	392	414	12.2	▲ 2.2	10.8	2.3	12.0	5.6
39 その他の代謝性医薬品	490	537	532	599	630	711	727	9.5	▲ 0.9	12.6	5.2	12.8	2.2
396 糖尿病用剤	187	205	210	261	287	340	351	9.5	2.2	24.3	10.1	18.4	3.2
399 他に分類されない代謝性医薬品	221	247	246	266	271	293	296	12.0	▲ 0.5	8.3	1.6	8.3	1.1
42 腫瘍用薬	243	260	255	264	264	281	304	7.0	▲ 2.1	3.7	▲ 0.2	6.7	8.1
422 代謝拮抗剤	76	74	69	65	61	60	54	▲ 2.8	▲ 7.1	▲ 6.5	▲ 5.3	▲ 1.0	▲ 11.3
429 その他の腫瘍用薬	159	178	178	191	194	213	242	11.7	0.1	7.7	1.6	9.4	14.0
44 アレルギー用薬	341	353	356	372	357	353	341	3.5	0.9	4.6	▲ 4.3	▲ 1.0	▲ 3.3
52 漢方製剤	98	106	107	111	118	125	130	8.1	0.6	4.3	6.1	5.5	4.4
61 抗生物質製剤	149	146	141	140	125	123	111	▲ 2.2	▲ 3.4	▲ 0.3	▲ 10.9	▲ 1.6	▲ 9.2
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	73	68	65	63	57	56	52	▲ 6.3	▲ 4.5	▲ 2.8	▲ 9.8	▲ 2.7	▲ 7.0
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	66	67	65	65	56	52	43	1.5	▲ 3.2	0.8	▲ 14.1	▲ 7.7	▲ 16.4
62 化学療法剤	182	195	181	187	180	186	227	7.0	▲ 6.9	3.1	▲ 3.6	3.2	22.2
624 合成抗菌剤	52	52	52	57	57	55	52	▲ 0.8	0.1	9.5	0.0	▲ 2.3	▲ 5.6
625 抗ウイルス剤	81	96	91	94	92	99	148	19.1	▲ 5.1	3.6	▲ 2.5	8.0	48.4

注）表示していない項目（薬効）があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

7. 薬効分類別の状況(3)(処方せん1枚当たり薬剤種類数)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤種類数を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が0.61と最も多く、次いで消化器官用薬が0.48となっている。伸び率は、漢方製剤が＋3.6%で最も高く、抗生物質製剤が▲2.0%で最も低い。

表7 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤種類数

	実数							対前年度比(%)					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内服薬 総数	2.85	2.87	2.90	2.90	2.90	2.90	2.88	0.4	1.2	0.0	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.5
11 中枢神経系用薬	0.45	0.45	0.45	0.46	0.46	0.47	0.46	0.1	▲ 0.5	1.9	▲ 0.1	1.5	▲ 1.0
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.4	▲ 2.1	▲ 0.5	▲ 1.8	0.1	▲ 3.8
114 解熱鎮痛消炎剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	▲ 1.5	▲ 1.0	1.1	0.5	1.0	0.5
116 抗パーキンソン剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	▲ 0.7	▲ 3.6	▲ 1.0	▲ 2.0	0.5	▲ 3.2
117 精神神経用剤	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.13	0.12	1.1	▲ 1.6	▲ 0.2	▲ 1.8	0.7	▲ 1.9
119 その他中枢神経系用薬	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.04	0.04	13.2	23.7	54.5	22.6	17.0	12.3
21 循環器官用薬	0.60	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.61	4.1	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.3	1.2	▲ 1.4
212 不整脈用剤	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.6	▲ 1.3	1.8	1.2	3.7	1.8
214 血圧降下剤	0.20	0.21	0.21	0.22	0.22	0.22	0.21	5.6	0.7	1.5	0.1	0.8	▲ 2.5
217 血管拡張剤	0.17	0.17	0.16	0.16	0.15	0.15	0.15	1.3	▲ 3.3	▲ 4.5	▲ 2.5	▲ 0.7	▲ 2.4
218 高脂血症用剤	0.11	0.12	0.12	0.12	0.13	0.13	0.14	9.2	3.8	2.6	2.7	4.5	1.5
22 呼吸器官用薬	0.27	0.25	0.27	0.27	0.27	0.26	0.26	▲ 5.2	6.6	0.1	▲ 1.3	▲ 3.0	▲ 0.3
23 消化器官用薬	0.49	0.49	0.49	0.48	0.49	0.48	0.48	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 0.8	0.8	▲ 0.7	▲ 1.7
232 消化性潰瘍用剤	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.24	0.7	▲ 1.4	0.0	▲ 0.4	0.2	▲ 2.0
239 その他の消化器官用薬	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.2	0.8	▲ 1.3	4.3	▲ 2.5	▲ 2.6
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	5.1	0.3	1.7	2.4	1.9	2.2
31 ビタミン剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.6	▲ 1.1	0.1	▲ 5.5	0.6	▲ 0.6
32 滋養強壮薬	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	2.1	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 1.7	0.9	1.6
325 蛋白アミノ酸製剤	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	7.8	3.2	▲ 3.1	3.8	3.7	1.1
33 血液・体液用薬	0.13	0.13	0.13	0.14	0.14	0.14	0.14	3.1	1.8	3.5	0.5	1.7	▲ 0.1
39 その他の代謝性医薬品	0.21	0.21	0.22	0.21	0.22	0.23	0.23	4.0	3.5	▲ 3.2	1.5	3.6	2.2
396 糖尿病用剤	0.08	0.09	0.09	0.10	0.10	0.11	0.11	6.6	8.7	3.4	4.9	7.1	5.5
399 他に分類されない代謝性医薬品	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	8.2	2.3	2.9	0.9	0.9	▲ 1.8
42 腫瘍用薬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	1.0	▲ 1.4	▲ 3.1	▲ 2.0	1.2	1.3
422 代謝拮抗剤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	▲ 3.7	▲ 6.0	▲ 12.2	▲ 6.1	▲ 2.2	▲ 4.5
429 その他の腫瘍用薬	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.8	2.0	2.6	0.4	3.1	4.6
44 アレルギー用薬	0.21	0.20	0.21	0.21	0.21	0.20	0.20	▲ 4.9	6.1	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 3.5	1.1
52 漢方製剤	0.06	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.08	5.9	4.1	3.6	7.4	3.5	3.6
61 抗生物質製剤	0.13	0.12	0.13	0.13	0.12	0.12	0.11	▲ 5.0	3.5	▲ 2.2	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 2.0
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	▲ 7.1	2.4	▲ 4.3	▲ 2.9	▲ 2.0	▲ 0.8
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	▲ 1.4	5.1	▲ 0.1	▲ 6.3	▲ 7.3	▲ 4.3
62 化学療法剤	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	6.5	▲ 5.6	4.6	1.1	▲ 2.2	0.2
624 合成抗菌剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	▲ 2.6	9.2	6.2	6.4	▲ 3.8	▲ 1.3
625 抗ウイルス剤	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	39.6	▲ 31.3	7.1	▲ 11.8	0.1	8.2

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

8. 薬効分類別の状況(4)(1種類当たり投薬日数)

内服薬の1種類当たり投薬日数を薬効大分類別にみると、最も長いのは腫瘍用薬の38.8日であり、最も短いのは抗生物質製剤の6.3日である。伸び率は、アレルギー用薬が＋3.7%で最も高く、腫瘍用薬が＋0.8%で最も低い。

表8 内服薬 薬効分類別1種類当たり投薬日数

	実数(日)							対前年度比(%)					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内服薬 総数	18.8	19.7	19.9	20.5	21.1	21.8	22.3	4.5	0.9	3.0	3.1	3.5	2.3
11 中枢神経系用薬	18.0	18.9	19.1	19.6	20.3	20.8	21.4	4.5	1.6	2.3	3.4	2.7	2.6
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	19.4	20.4	20.9	21.5	22.1	22.5	23.0	5.0	2.6	2.9	2.5	2.0	2.2
114 解熱鎮痛消炎剤	12.7	13.3	13.5	13.8	14.3	14.8	15.3	4.7	1.7	2.1	3.5	4.1	3.3
116 抗パーキンソン剤	23.2	23.8	24.4	24.9	25.4	25.7	26.5	3.0	2.5	1.8	1.9	1.4	3.1
117 精神神経用剤	20.8	21.4	21.7	22.3	22.9	23.3	23.8	3.0	1.6	2.7	2.4	1.9	2.0
119 その他中枢神経系用薬	23.0	23.4	22.2	21.0	23.0	23.8	24.5	1.7	▲ 5.3	▲ 5.4	9.9	3.4	2.9
21 循環器官用薬	26.5	27.3	27.9	28.6	29.4	30.1	30.8	2.9	2.1	2.5	3.0	2.4	2.2
212 不整脈用剤	27.3	28.1	28.6	29.1	30.1	30.8	31.5	2.7	2.0	1.8	3.2	2.4	2.2
214 血圧降下剤	27.3	28.0	28.6	29.4	30.3	31.1	31.7	2.7	2.1	2.8	3.1	2.6	2.2
217 血管拡張剤	26.7	27.5	28.1	28.7	29.5	30.2	30.9	2.8	2.3	2.3	2.7	2.4	2.1
218 高脂血症用剤	27.9	28.8	29.4	30.3	31.2	31.9	32.6	3.3	2.2	2.9	3.1	2.2	2.2
22 呼吸器官用薬	7.7	7.9	7.8	7.9	8.0	8.2	8.3	3.3	▲ 1.6	0.7	1.7	2.1	1.3
23 消化器官用薬	19.0	19.8	20.0	20.7	21.1	21.9	22.5	4.2	1.1	3.5	1.5	4.0	2.6
232 消化性潰瘍用剤	20.5	21.2	21.7	22.3	22.9	23.6	24.2	3.6	2.1	2.8	2.6	3.2	2.5
239 その他の消化器官用薬	17.7	18.5	18.6	19.5	19.2	20.3	21.0	4.6	0.9	4.6	▲ 1.3	5.6	3.5
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	27.1	28.0	28.7	29.4	30.1	31.1	31.7	3.3	2.3	2.6	2.3	3.3	1.8
31 ビタミン剤	22.3	23.0	23.6	24.0	24.9	25.7	26.4	3.2	2.4	1.8	3.8	3.0	2.6
32 滋養強壮薬	22.5	23.1	23.5	23.9	24.4	24.8	25.4	2.6	1.4	2.1	1.7	1.9	2.5
325 蛋白アミノ酸製剤	18.9	19.3	19.5	19.9	20.0	20.2	20.5	2.2	0.8	2.1	0.9	0.9	1.4
33 血液・体液用薬	24.2	24.9	25.1	25.2	25.8	26.4	26.7	3.1	0.6	0.5	2.5	2.2	1.2
39 その他の代謝性医薬品	21.2	21.7	21.9	23.8	24.8	25.7	26.3	2.5	0.5	8.7	4.4	3.6	2.3
396 糖尿病用剤	28.4	29.0	28.3	30.1	31.1	31.8	31.9	2.1	▲ 2.5	6.4	3.4	2.2	0.4
399 他に分類されない代謝性医薬品	15.5	14.7	14.7	14.7	14.6	14.7	14.9	▲ 5.1	▲ 0.0	▲ 0.3	▲ 0.8	0.5	1.9
42 腫瘍用薬	32.5	33.5	34.4	36.4	37.5	38.5	38.8	3.2	2.6	5.7	3.0	2.6	0.8
422 代謝拮抗剤	20.5	20.1	19.4	20.0	20.1	20.0	19.9	▲ 2.3	▲ 3.3	3.3	0.2	▲ 0.3	▲ 0.2
429 その他の腫瘍用薬	42.2	43.4	44.5	45.9	47.0	47.9	47.6	3.0	2.4	3.1	2.4	2.1	▲ 0.8
44 アレルギー用薬	13.0	13.7	14.0	14.4	15.1	15.6	16.2	5.2	2.3	2.8	4.9	3.2	3.7
52 漢方製剤	17.7	18.4	18.8	19.1	19.7	20.2	20.5	4.1	2.0	1.8	3.0	2.7	1.5
61 抗生物質製剤	5.7	5.8	5.8	5.9	6.1	6.2	6.3	1.4	0.8	1.7	2.5	2.9	1.6
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	4.4	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.7	0.6	1.3	1.3	1.2	1.4	1.0
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	7.1	7.1	7.1	7.2	7.5	7.8	8.0	0.9	▲ 0.3	0.8	4.0	4.7	2.6
62 化学療法剤	9.5	9.3	9.5	9.4	9.5	9.9	10.1	▲ 2.1	2.5	▲ 1.2	1.0	3.9	2.0
624 合成抗菌剤	5.3	5.3	5.2	5.2	5.2	5.3	5.3	▲ 0.3	▲ 1.0	0.2	▲ 0.4	1.4	0.8
625 抗ウイルス剤	7.8	7.4	9.0	9.1	10.1	10.6	11.0	▲ 6.2	22.8	0.3	11.5	5.2	4.0

注)表示していない項目(薬効)がある。

9. 薬効分類別の状況(5)(1種類1日当たり薬剤料)

内服薬の1種類1日当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、最も高いのは腫瘍用薬の1,370円であり、最も低いのは呼吸器官用薬の27円である。

伸び率は、化学療法剤が＋19.4%で最も高く、抗生物質製剤が▲8.8%で最も低い。

表9 内服薬 薬効分類別1種類1日当たり薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内服薬 総数	88	90	86	89	85	87	86	3.0	▲ 5.0	3.9	▲ 4.7	3.2	▲ 1.9
11 中枢神経系用薬	73	77	79	88	88	92	94	5.5	3.0	10.8	▲ 0.4	5.3	1.6
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	31	31	30	30	28	28	25	1.1	▲ 4.6	0.7	▲ 6.2	▲ 1.5	▲ 10.0
114 解熱鎮痛消炎剤	64	67	64	68	67	71	72	5.1	▲ 3.7	6.3	▲ 2.0	5.1	2.2
116 抗パーキンソン剤	144	148	151	159	161	169	178	3.0	1.8	5.3	0.9	4.9	5.4
117 精神神経用剤	83	87	90	97	99	103	105	4.9	3.4	8.5	1.2	4.1	2.0
119 その他中枢神経系用薬	429	448	449	415	325	311	283	4.3	0.2	▲ 7.5	▲ 21.8	▲ 4.1	▲ 9.1
21 循環器官用薬	87	88	82	83	76	77	71	2.0	▲ 7.6	2.0	▲ 8.4	0.9	▲ 7.5
212 不整脈用剤	111	110	98	96	83	79	69	▲ 1.1	▲ 10.7	▲ 2.6	▲ 13.1	▲ 5.0	▲ 12.8
214 血圧降下剤	113	115	107	109	100	101	93	1.6	▲ 6.8	1.6	▲ 7.8	0.9	▲ 7.7
217 血管拡張剤	62	61	52	51	44	43	36	▲ 1.4	▲ 15.4	▲ 1.8	▲ 13.9	▲ 2.7	▲ 14.4
218 高脂血症用剤	103	104	95	95	84	83	76	0.9	▲ 8.9	▲ 0.1	▲ 11.7	▲ 0.4	▲ 9.3
22 呼吸器官用薬	36	36	33	33	30	30	27	0.5	▲ 9.3	0.4	▲ 8.7	▲ 1.0	▲ 8.4
23 消化器官用薬	53	54	50	52	47	49	46	3.6	▲ 7.9	2.6	▲ 8.6	3.7	▲ 5.6
232 消化性潰瘍用剤	71	73	66	68	61	63	58	3.4	▲ 9.4	2.3	▲ 10.7	3.8	▲ 8.1
239 その他の消化器官用薬	85	89	87	92	89	90	88	4.8	▲ 2.2	5.2	▲ 3.3	1.4	▲ 2.7
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	147	150	140	141	133	134	132	1.9	▲ 6.2	0.5	▲ 5.7	0.6	▲ 1.5
31 ビタミン剤	46	45	40	40	40	42	42	▲ 1.4	▲ 10.9	▲ 0.5	0.0	5.1	0.4
32 滋養強壮薬	114	118	112	110	105	105	98	2.8	▲ 4.9	▲ 1.5	▲ 4.7	▲ 0.2	▲ 6.0
325 蛋白アミノ酸製剤	640	629	580	581	529	518	487	▲ 1.7	▲ 7.8	0.2	▲ 8.8	▲ 2.2	▲ 6.0
33 血液・体液用薬	90	95	91	97	97	104	109	5.5	▲ 4.4	6.6	▲ 0.7	7.8	4.4
39 その他の代謝性医薬品	112	115	110	118	117	123	120	2.8	▲ 4.8	7.1	▲ 0.8	5.1	▲ 2.2
396 糖尿病用剤	82	83	80	90	91	99	96	0.5	▲ 3.5	13.0	1.5	8.2	▲ 2.5
399 他に分類されない代謝性医薬品	295	322	313	331	336	358	362	9.0	▲ 2.7	5.6	1.5	6.7	1.0
42 腫瘍用薬	1,266	1,300	1,258	1,274	1,259	1,295	1,370	2.7	▲ 3.2	1.2	▲ 1.2	2.8	5.8
422 代謝拮抗剤	1,598	1,651	1,688	1,741	1,753	1,779	1,656	3.3	2.2	3.2	0.7	1.5	▲ 6.9
429 その他の腫瘍用薬	1,147	1,186	1,136	1,156	1,143	1,187	1,305	3.4	▲ 4.2	1.8	▲ 1.1	3.9	9.9
44 アレルギー用薬	125	129	120	123	113	112	103	3.5	▲ 7.1	2.5	▲ 8.5	▲ 0.6	▲ 7.7
52 漢方製剤	97	95	90	89	86	85	84	▲ 1.8	▲ 5.2	▲ 1.1	▲ 4.1	▲ 0.7	▲ 0.8
61 抗生物質製剤	199	202	187	187	169	169	154	1.6	▲ 7.4	0.2	▲ 9.4	▲ 0.4	▲ 8.8
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	215	215	198	199	182	179	166	0.4	▲ 8.0	0.4	▲ 8.2	▲ 2.0	▲ 7.2
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	189	193	178	178	157	149	127	2.0	▲ 7.6	0.1	▲ 11.9	▲ 4.9	▲ 14.9
62 化学療法剤	518	531	511	510	482	489	584	2.6	▲ 3.8	▲ 0.2	▲ 5.6	1.5	19.4
624 合成抗菌剤	470	480	445	458	433	433	411	2.2	▲ 7.4	3.0	▲ 5.6	0.2	▲ 5.1
625 抗ウイルス剤	1,252	1,139	1,280	1,234	1,223	1,254	1,653	▲ 9.0	12.4	▲ 3.6	▲ 0.9	2.5	31.8

注)表示していない項目(薬効)がある。

１０－１．薬効分類別の状況（6）（後発医薬品処方せん1枚当たり薬剤料）

後発医薬品の内服薬について、処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が219円と最も高く、次いで消化器官用薬が146円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が＋32.8%で最も高く、ビタミン剤が▲5.5%で最も低い。

表10-1　内服薬　薬効分類別処方せん1枚当たり後発医薬品薬剤料

	実数（円）							対前年度比（%）					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内服薬　総数	294	354	414	477	564	679	794	20.5	16.9	15.2	18.0	20.6	16.8
11 中枢神経系用薬	18	21	23	30	54	74	88	14.0	13.6	26.7	83.5	36.5	18.9
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	4	5	5	6	9	13	15	12.1	14.3	11.1	54.9	38.5	21.0
114 解熱鎮痛消炎剤	5	5	6	7	8	9	12	12.5	16.8	12.0	15.5	14.3	25.9
116 抗パーキンソン剤	2	2	2	2	2	3	3	7.5	2.7	6.1	4.8	19.0	21.5
117 精神神経用剤	5	6	7	8	13	20	22	24.5	18.7	20.6	59.5	49.5	12.3
119 その他中枢神経系用薬	0	0	0	3	19	26	31	9.9	14.5	1292.9	441.5	42.3	19.3
21 循環器官用薬	65	88	105	120	147	177	219	35.5	19.8	14.1	22.1	20.6	23.9
212 不整脈用剤	4	5	5	7	8	9	11	13.8	15.4	22.7	14.5	19.2	18.8
214 血圧降下剤	9	11	13	15	20	27	53	20.0	17.2	12.3	33.7	37.4	95.7
217 血管拡張剤	20	37	50	56	60	70	73	81.5	33.6	13.9	7.1	15.2	4.2
218 高脂血症用剤	21	23	23	28	45	56	67	10.4	3.0	19.8	60.2	24.8	18.4
22 呼吸器官用薬	11	10	9	10	12	13	17	▲ 0.7	▲ 15.0	10.5	20.7	10.1	32.8
23 消化器官用薬	49	59	76	95	111	130	146	20.9	28.2	25.7	17.3	16.8	12.4
232 消化性潰瘍用剤	27	34	49	65	79	92	102	28.3	42.5	34.5	20.0	16.8	11.4
239 その他の消化器官用薬	1	1	2	2	3	6	8	36.1	32.1	18.7	50.2	106.8	45.7
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	6	7	9	10	11	12	12	20.7	21.7	12.1	9.7	11.4	1.8
31 ビタミン剤	47	49	46	46	41	40	38	3.2	▲ 6.7	0.6	▲ 11.4	▲ 1.2	▲ 5.5
32 滋養強壮薬	2	2	2	3	3	3	3	13.3	18.1	11.4	6.5	9.5	16.2
325 蛋白アミノ酸製剤	1	1	1	1	1	2	2	16.0	12.3	12.7	0.2	9.7	4.7
33 血液・体液用薬	23	27	34	39	43	51	60	17.3	25.3	13.5	11.4	17.0	18.5
39 その他の代謝性医薬品	33	38	42	49	55	65	73	16.3	11.2	14.8	12.0	19.1	12.3
396 糖尿病用剤	14	17	20	23	26	28	28	22.0	16.2	19.9	11.0	8.3	▲ 1.7
399 他に分類されない代謝性医薬品	8	10	11	13	16	24	31	20.8	11.2	20.7	24.3	48.0	29.7
42 腫瘍用薬	3	10	15	18	20	27	28	191.5	50.7	23.0	10.2	33.9	3.8
422 代謝拮抗剤	0	0	0	0	0	0	1	▲ 55.0	▲ 35.4	▲ 26.6	▲ 24.4	7586.0	47.7
429 その他の腫瘍用薬	3	10	15	18	20	26	27	203.5	51.5	23.1	10.3	32.0	3.1
44 アレルギー用薬	16	19	24	27	34	50	61	18.8	29.2	13.7	24.7	48.6	21.3
52 漢方製剤	－	－	－	－	－	－	－	・	・	・	・	・	・
61 抗生物質製剤	7	8	11	13	15	17	23	10.0	33.6	14.5	20.0	15.6	30.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	2	2	3	4	5	6	9	27.6	65.0	16.2	38.7	18.6	41.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	5	5	7	8	9	10	13	4.6	24.6	13.4	12.6	14.4	25.8
62 化学療法剤	10	12	13	14	13	14	17	19.7	9.3	4.8	▲ 9.2	8.9	25.7
624 合成抗菌剤	0	2	4	4	4	3	4	361.7	61.9	11.2	▲ 15.2	▲ 5.1	26.4
625 抗ウイルス剤	2	2	2	2	1	2	5	▲ 12.7	▲ 1.3	▲ 7.3	▲ 24.4	60.7	149.6

注）表示していない項目（薬効）があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

１０－２. 薬効分類別の状況(7)(後発医薬品割合(薬剤料ベース))

内服薬の薬剤料ベースでみた後発医薬品割合を薬効大分類別にみると、ビタミン剤の34.8%が最も高く、次いで呼吸器官用薬の29.8%となっている。対前年度差は、呼吸器官用薬が＋9.0%で最も高く、ビタミン剤が▲3.0%で最も低い。

表10-2 内服薬 後発医薬品割合(薬剤料ベース)

	実数(%)							対前年度差(%)					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
内服薬 総数	6.3	7.0	8.4	9.0	10.9	12.3	14.4	0.7	1.4	0.6	1.8	1.4	2.1
11 中枢神経系用薬	3.0	3.1	3.4	3.7	6.7	8.3	9.6	0.1	0.3	0.3	2.9	1.6	1.3
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	5.0	5.2	6.2	6.7	11.0	15.2	20.8	0.3	1.0	0.5	4.3	4.2	5.6
114 解熱鎮痛消炎剤	5.8	6.0	7.2	7.4	8.3	8.6	10.2	0.2	1.2	0.1	1.0	0.3	1.6
116 抗パーキンソン剤	2.8	2.9	2.9	2.9	3.0	3.4	3.9	0.1	0.1	▲ 0.0	0.1	0.3	0.5
117 精神神経用剤	2.1	2.4	2.8	3.0	4.7	6.6	7.3	0.3	0.4	0.2	1.7	1.9	0.7
119 その他中枢神経系用薬	0.2	0.2	0.2	1.6	8.2	10.0	11.4	▲ 0.0	▲ 0.0	1.4	6.6	1.9	1.4
21 循環器官用薬	4.7	5.9	7.5	8.2	10.6	12.2	16.3	1.1	1.6	0.7	2.4	1.6	4.0
212 不整脈用剤	5.0	5.6	7.1	8.7	10.9	12.9	16.9	0.6	1.6	1.5	2.3	2.0	4.0
214 血圧降下剤	1.5	1.6	2.0	2.1	3.0	3.9	8.4	0.1	0.4	0.1	0.9	0.9	4.4
217 血管拡張剤	7.4	13.2	21.0	24.9	30.9	36.1	44.0	5.7	7.8	3.9	6.0	5.1	8.0
218 高脂血症用剤	6.7	6.5	6.9	7.8	13.4	15.8	19.8	▲ 0.2	0.4	0.9	5.6	2.3	4.1
22 呼吸器官用薬	14.2	14.4	12.8	14.0	18.5	20.7	29.8	0.1	▲ 1.5	1.2	4.5	2.3	9.0
23 消化器官用薬	9.9	11.1	15.4	18.4	23.0	25.1	29.6	1.2	4.3	3.0	4.6	2.1	4.5
232 消化性潰瘍用剤	7.3	8.7	13.5	17.3	22.7	24.8	29.9	1.4	4.9	3.8	5.5	2.0	5.1
239 その他の消化器官用薬	1.4	1.8	2.4	2.6	3.9	7.7	11.4	0.3	0.6	0.2	1.3	3.8	3.7
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	4.4	4.8	6.0	6.4	7.1	7.5	7.5	0.4	1.3	0.4	0.7	0.4	▲ 0.0
31 ビタミン剤	44.6	45.0	46.5	46.2	41.6	37.7	34.8	0.4	1.5	▲ 0.4	▲ 4.5	▲ 3.9	▲ 3.0
32 滋養強壮薬	2.7	2.8	3.5	3.9	4.4	4.7	5.5	0.1	0.7	0.4	0.5	0.3	0.9
325 蛋白アミノ酸製剤	1.8	1.9	2.3	2.6	2.7	2.9	3.2	0.1	0.3	0.3	0.1	0.2	0.3
33 血液・体液用薬	8.3	8.7	11.1	11.4	12.4	13.0	14.6	0.4	2.4	0.3	1.0	0.5	1.6
39 その他の代謝性医薬品	6.7	7.1	8.0	8.1	8.7	9.1	10.1	0.4	0.9	0.2	0.5	0.5	0.9
396 糖尿病用剤	7.4	8.2	9.3	9.0	9.1	8.3	7.9	0.8	1.1	▲ 0.3	0.1	▲ 0.8	▲ 0.4
399 他に分類されない代謝性医薬品	3.7	4.0	4.4	4.9	6.1	8.3	10.6	0.3	0.5	0.5	1.1	2.2	2.3
42 腫瘍用薬	1.4	3.8	5.8	6.9	7.6	9.5	9.1	2.4	2.0	1.1	0.7	1.9	▲ 0.4
422 代謝拮抗剤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.3	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.7	0.5
429 その他の腫瘍用薬	2.0	5.4	8.2	9.4	10.2	12.3	11.1	3.4	2.8	1.2	0.8	2.1	▲ 1.2
44 アレルギー用薬	4.6	5.2	6.7	7.3	9.5	14.3	17.9	0.7	1.5	0.6	2.2	4.8	3.6
52 漢方製剤	－	－	－	－	－	－	－	・	・	・	・	・	・
61 抗生物質製剤	5.0	5.6	7.8	9.0	12.1	14.2	20.4	0.6	2.2	1.2	3.1	2.1	6.2
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	2.2	3.0	5.1	6.1	9.4	11.5	17.5	0.8	2.2	1.0	3.3	2.1	6.0
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	8.0	8.2	10.5	11.9	15.6	19.3	29.0	0.2	2.4	1.3	3.7	3.7	9.7
62 化学療法剤	5.6	6.2	7.3	7.5	7.0	7.4	7.6	0.7	1.1	0.1	▲ 0.4	0.4	0.2
624 合成抗菌剤	1.0	4.5	7.2	7.3	6.2	6.0	8.1	3.5	2.8	0.1	▲ 1.1	▲ 0.2	2.0
625 抗ウイルス剤	2.7	2.0	2.1	1.9	1.5	2.2	3.6	▲ 0.7	0.1	▲ 0.2	▲ 0.4	0.7	1.5

注)表示していない項目(薬効)がある。

11. 都道府県別の状況(1)(調剤医療費の内訳)

調剤医療費の内訳を都道府県別にみると、処方せん1枚当たり調剤医療費が最も高い石川県では、技術料の割合が21.7%、薬剤料の割合が78.1%となっていた。一方、最も低い佐賀県では技術料の割合が28.5%、薬剤料の割合が71.3%となっていた。

薬剤料全体の伸び率が＋2.4%(最高:福井県＋8.0%、最低:新潟県＋0.2%)であるのに対し、後発医薬品の伸び率は＋19.9%(最高:秋田県＋28.2%、最低:山梨県＋14.1%)と異なっており、全都道府県において、薬剤料全体に比べ、後発医薬品の伸び率が高かった。

表11-1 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳　　平成26年度

	総額 (単位:億円)								処方せん1枚当たり (単位:円)				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合(%)	薬剤料	後発医薬品	構成割合(%)	特定保険医療材料料	構成割合(%)		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険医療材料料
全国	71,515	17,682	24.7	53,711	7,195	75.1	122	0.2	8,899	2,200	6,684	895	15
北海道	3,691	810	21.9	2,876	411	77.9	5	0.1	10,584	2,322	8,246	1,179	15
青森	921	226	24.5	693	105	75.2	2	0.2	9,121	2,237	6,862	1,036	22
岩手	834	195	23.4	638	105	76.4	1	0.2	9,780	2,287	7,476	1,236	16
宮城	1,420	352	24.8	1,065	152	75.0	2	0.2	8,833	2,192	6,626	948	14
秋田	833	183	21.9	649	85	77.9	2	0.2	10,465	2,292	8,153	1,063	20
山形	687	175	25.5	510	82	74.3	2	0.3	8,902	2,269	6,611	1,061	23
福島	1,217	287	23.6	929	121	76.3	2	0.1	9,698	2,287	7,398	967	14
茨城	1,621	373	23.0	1,245	163	76.8	2	0.1	9,768	2,247	7,506	980	14
栃木	962	242	25.2	719	99	74.7	1	0.1	8,605	2,165	6,428	884	12
群馬	923	224	24.2	698	100	75.6	2	0.2	9,144	2,214	6,911	991	19
埼玉	3,563	888	24.9	2,670	378	74.9	5	0.2	8,658	2,157	6,487	918	13
千葉	3,182	767	24.1	2,409	326	75.7	6	0.2	8,985	2,166	6,802	922	17
東京	8,370	2,052	24.5	6,304	762	75.3	14	0.2	8,616	2,112	6,490	785	14
神奈川	5,178	1,297	25.0	3,874	505	74.8	8	0.1	8,483	2,124	6,347	828	12
新潟	1,394	346	24.8	1,045	151	75.0	2	0.2	9,076	2,255	6,806	980	15
富山	505	118	23.3	386	55	76.5	1	0.2	9,870	2,302	7,548	1,080	20
石川	615	133	21.7	481	62	78.1	1	0.2	11,067	2,400	8,646	1,115	21
福井	338	74	21.8	263	37	77.9	1	0.3	10,712	2,334	8,348	1,163	30
山梨	507	115	22.8	390	46	77.0	1	0.2	9,679	2,203	7,454	881	22
長野	1,182	278	23.6	902	141	76.3	2	0.2	9,968	2,348	7,602	1,193	18
岐阜	1,091	279	25.5	811	110	74.3	2	0.2	8,716	2,226	6,477	876	13
静岡	2,053	521	25.4	1,529	210	74.5	3	0.2	8,618	2,186	6,418	882	14
愛知	3,538	898	25.4	2,634	341	74.5	5	0.1	8,532	2,166	6,353	821	13
三重	888	227	25.6	660	90	74.3	1	0.2	8,584	2,196	6,375	871	14
滋賀	703	165	23.5	536	68	76.2	2	0.3	9,413	2,208	7,175	904	29
京都	1,304	283	21.7	1,018	116	78.0	4	0.3	10,640	2,305	8,304	948	31
大阪	4,858	1,177	24.2	3,672	446	75.6	10	0.2	9,193	2,227	6,948	844	18
兵庫	3,158	808	25.6	2,346	305	74.3	5	0.2	8,585	2,196	6,376	829	13
奈良	597	157	26.2	440	66	73.6	1	0.1	8,500	2,230	6,260	943	10
和歌山	454	108	23.9	345	40	76.0	1	0.2	9,310	2,221	7,072	820	17
鳥取	336	83	24.7	253	33	75.1	1	0.2	9,362	2,310	7,032	924	19
島根	439	115	26.1	323	50	73.6	1	0.2	9,109	2,380	6,708	1,038	21
岡山	938	251	26.7	686	100	73.1	2	0.2	8,342	2,228	6,099	887	15
広島	1,789	464	25.9	1,322	163	73.9	3	0.2	8,515	2,207	6,294	777	14
山口	918	240	26.2	677	95	73.7	1	0.1	8,552	2,239	6,302	884	12
徳島	389	94	24.2	294	31	75.6	1	0.2	9,284	2,248	7,018	738	19
香川	600	144	24.0	454	54	75.7	2	0.3	9,335	2,243	7,063	848	29
愛媛	666	165	24.7	500	61	75.1	1	0.2	8,819	2,181	6,621	811	16
高知	483	107	22.3	375	47	77.6	1	0.1	10,537	2,346	8,178	1,030	13
福岡	2,950	816	27.7	2,130	280	72.2	4	0.1	7,761	2,148	5,603	736	11
佐賀	542	155	28.5	386	52	71.3	1	0.1	7,583	2,164	5,410	723	9
長崎	901	234	25.9	666	93	73.9	1	0.2	8,612	2,234	6,364	892	14
熊本	982	266	27.1	715	108	72.7	2	0.2	8,047	2,178	5,854	882	16
大分	724	181	25.1	542	75	74.9	1	0.1	9,019	2,260	6,751	933	8
宮崎	668	178	26.6	490	75	73.3	1	0.1	8,259	2,198	6,050	923	10
鹿児島	937	264	28.1	672	118	71.7	1	0.1	8,014	2,256	5,749	1,005	9
沖縄	664	170	25.6	492	82	74.1	2	0.3	8,645	2,210	6,410	1,068	26

平成26年度

表11-2 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳 （対前年度比）

（単位：%）

	総　額								処方せん1枚当たり				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合	薬剤料	後発医薬品	構成割合	特定保険医療材料料	構成割合		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険医療材料料
全　国	2.3	1.8	▲ 0.1	2.4	19.9	0.1	3.6	0.0	0.5	0.0	0.6	17.9	1.8
北海道	0.7	▲ 0.7	▲ 0.3	1.1	16.7	0.3	3.8	0.0	1.3	▲ 0.1	1.7	17.4	4.5
青　森	1.3	0.3	▲ 0.2	1.6	20.0	0.2	2.6	0.0	0.9	▲ 0.1	1.2	19.5	2.2
岩　手	1.0	1.2	0.1	0.9	14.2	▲ 0.1	▲ 2.0	▲ 0.0	0.5	0.7	0.4	13.6	▲ 2.5
宮　城	2.0	2.0	0.0	2.0	22.0	▲ 0.0	6.3	0.0	0.6	0.6	0.6	20.3	4.8
秋　田	0.3	▲ 0.2	▲ 0.1	0.4	28.2	0.1	4.1	0.0	0.7	0.3	0.8	28.7	4.5
山　形	1.6	2.3	0.2	1.4	18.0	▲ 0.1	▲ 8.5	▲ 0.0	0.1	0.8	▲ 0.1	16.3	▲ 9.8
福　島	0.5	0.1	▲ 0.1	0.6	17.9	0.1	▲ 5.7	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.4	0.1	17.3	▲ 6.1
茨　城	3.4	2.3	▲ 0.3	3.8	23.9	0.2	13.5	0.0	1.0	▲ 0.2	1.3	21.0	10.8
栃　木	2.5	2.3	▲ 0.0	2.5	18.2	0.0	▲ 3.1	▲ 0.0	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.1	15.1	▲ 5.6
群　馬	3.6	4.2	0.1	3.4	18.5	▲ 0.2	19.4	0.0	0.3	0.9	0.1	14.8	15.6
埼　玉	2.4	2.8	0.1	2.3	19.0	▲ 0.1	6.3	0.0	▲ 0.3	0.0	▲ 0.5	15.8	3.4
千　葉	3.0	2.2	▲ 0.2	3.2	18.9	0.2	1.4	▲ 0.0	1.0	0.2	1.2	16.6	▲ 0.6
東　京	1.8	1.1	▲ 0.2	2.0	20.9	0.2	3.5	0.0	0.3	▲ 0.3	0.5	19.1	2.0
神奈川	2.1	1.8	▲ 0.1	2.2	20.4	0.1	3.2	0.0	0.7	0.5	0.8	18.8	1.8
新　潟	0.3	0.6	0.1	0.2	16.0	▲ 0.1	7.6	0.0	0.2	0.4	0.1	15.8	7.4
富　山	5.9	4.9	▲ 0.2	6.3	21.2	0.2	2.2	▲ 0.0	1.0	0.1	1.3	15.6	▲ 2.5
石　川	2.6	3.4	0.2	2.4	19.8	▲ 0.2	2.6	▲ 0.0	▲ 1.2	▲ 0.5	▲ 1.4	15.2	▲ 1.2
福　井	8.0	8.1	0.0	8.0	24.0	▲ 0.0	8.2	0.0	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.3	14.5	▲ 0.1
山　梨	1.1	1.6	0.1	1.0	14.1	▲ 0.1	2.3	0.0	▲ 0.1	0.3	▲ 0.3	12.7	1.0
長　野	3.1	2.4	▲ 0.2	3.3	19.6	0.2	4.1	0.0	▲ 0.7	▲ 1.4	▲ 0.5	15.2	0.3
岐　阜	1.6	2.3	0.2	1.4	19.4	▲ 0.2	5.1	0.0	▲ 0.4	0.3	▲ 0.6	17.1	3.0
静　岡	1.9	3.1	0.3	1.5	20.4	▲ 0.3	▲ 4.2	▲ 0.0	▲ 0.8	0.4	▲ 1.2	17.2	▲ 6.8
愛　知	3.5	3.3	▲ 0.0	3.5	21.9	0.0	2.6	▲ 0.0	0.1	▲ 0.0	0.1	17.9	▲ 0.8
三　重	4.2	3.9	▲ 0.1	4.3	21.1	0.1	6.2	0.0	0.2	▲ 0.1	0.2	16.4	2.1
滋　賀	2.2	2.8	0.1	2.0	22.9	▲ 0.1	2.6	0.0	▲ 0.3	0.3	▲ 0.5	19.9	0.1
京　都	3.6	2.9	▲ 0.1	3.8	22.2	0.1	3.9	0.0	0.3	▲ 0.4	0.5	18.4	0.7
大　阪	3.7	3.2	▲ 0.1	3.8	23.7	0.1	5.1	0.0	0.3	▲ 0.2	0.5	19.7	1.7
兵　庫	2.0	1.2	▲ 0.2	2.2	22.1	0.2	2.0	0.0	0.6	▲ 0.2	0.8	20.4	0.6
奈　良	1.7	1.2	▲ 0.1	1.9	15.2	0.1	1.0	▲ 0.0	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 1.1	11.8	▲ 1.9
和歌山	7.0	4.4	▲ 0.6	7.7	19.3	0.6	40.2	0.0	2.4	▲ 0.1	3.2	14.3	34.2
鳥　取	0.8	▲ 0.9	▲ 0.4	1.4	17.6	0.4	0.4	▲ 0.0	1.5	▲ 0.3	2.0	18.3	1.0
島　根	2.0	2.5	0.1	1.8	22.8	▲ 0.1	7.9	0.0	▲ 0.3	0.2	▲ 0.4	20.1	5.5
岡　山	1.0	1.4	0.1	0.9	19.7	▲ 0.1	10.8	0.0	▲ 0.3	0.1	▲ 0.5	18.1	9.3
広　島	2.2	1.3	▲ 0.2	2.5	20.6	0.2	3.1	0.0	1.1	0.2	1.4	19.3	1.9
山　口	2.1	2.1	▲ 0.0	2.2	22.7	0.0	3.8	0.0	0.7	0.7	0.8	21.0	2.4
徳　島	3.3	3.3	▲ 0.0	3.3	23.2	0.0	▲ 3.5	▲ 0.0	0.8	0.7	0.8	20.1	▲ 5.9
香　川	2.6	1.5	▲ 0.3	3.0	19.4	0.3	1.1	▲ 0.0	1.1	0.1	1.5	17.7	▲ 0.3
愛　媛	2.9	1.9	▲ 0.2	3.2	21.5	0.2	4.9	0.0	0.0	▲ 0.9	0.3	18.1	2.0
高　知	0.7	0.1	▲ 0.1	0.9	19.9	0.1	▲ 5.9	▲ 0.0	0.7	0.1	0.9	19.9	▲ 5.9
福　岡	3.2	1.1	▲ 0.6	4.0	17.9	0.6	5.7	0.0	2.0	▲ 0.1	2.8	16.5	4.4
佐　賀	1.3	0.4	▲ 0.3	1.7	21.3	0.3	5.6	0.0	1.5	0.5	1.9	21.4	5.7
長　崎	1.5	0.6	▲ 0.2	1.8	19.1	0.2	1.8	0.0	1.1	0.2	1.4	18.6	1.4
熊　本	2.0	0.8	▲ 0.3	2.4	16.5	0.3	▲ 0.4	▲ 0.0	1.5	0.3	1.9	15.9	▲ 0.9
大　分	1.7	0.7	▲ 0.3	2.1	17.1	0.2	14.2	0.0	1.2	0.2	1.5	16.4	13.6
宮　崎	0.1	▲ 0.4	▲ 0.1	0.3	19.6	0.1	4.5	0.0	1.4	0.9	1.6	21.2	5.8
鹿児島	0.7	1.0	0.1	0.6	16.5	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 0.0	0.4	0.7	0.2	16.1	▲ 0.7
沖　縄	2.4	1.3	▲ 0.3	2.7	14.6	0.3	4.0	0.0	0.5	▲ 0.6	0.8	12.5	2.1

注）構成割合は対前年度差を示している。

12. 都道府県別の状況(2)(処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を都道府県別にみると、石川県が7,327円と最も高く、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料の3要素に分解すると、3.17、25.8日、89円となっていた。一方、佐賀県が4,505円と最も低く、3要素に分解すると、2.93、18.1日、85円となっており、1種類当たり投薬日数は全国で最も低かった。

表12 都道府県別 内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解　　平成26年度

	実額				対前年度比 (単位:%)			
	処方せん1枚当たり薬剤料 (円)				処方せん1枚当たり薬剤料			
		処方せん1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数(日)	1種類1日当たり薬剤料(円)		処方せん1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数	1種類1日当たり薬剤料
全国	5,526	2.88	22.3	86	▲ 0.0	▲ 0.5	2.3	▲ 1.9
北海道	6,889	3.19	26.2	83	1.4	▲ 0.5	3.4	▲ 1.4
青森	5,749	2.98	23.6	82	1.0	▲ 0.1	4.0	▲ 2.7
岩手	6,299	2.93	26.6	81	▲ 0.6	▲ 0.0	2.5	▲ 3.0
宮城	5,471	2.87	23.2	82	▲ 0.4	▲ 0.5	2.6	▲ 2.4
秋田	6,846	3.14	26.6	82	0.1	▲ 0.3	2.8	▲ 2.3
山形	5,520	2.80	24.0	82	▲ 0.5	▲ 0.4	1.7	▲ 1.8
福島	6,234	3.06	24.3	84	▲ 0.7	▲ 0.7	2.5	▲ 2.4
茨城	6,294	2.93	24.6	87	0.2	▲ 1.0	3.0	▲ 1.7
栃木	5,412	2.90	22.2	84	▲ 1.0	▲ 0.6	2.3	▲ 2.6
群馬	5,744	2.93	22.8	86	▲ 0.6	▲ 0.7	2.1	▲ 2.0
埼玉	5,364	2.78	22.7	85	▲ 1.0	▲ 0.7	2.2	▲ 2.5
千葉	5,614	2.73	23.9	86	0.4	▲ 0.4	2.6	▲ 1.7
東京	5,317	2.76	21.7	89	▲ 0.4	▲ 0.7	2.1	▲ 1.7
神奈川	5,211	2.66	22.5	87	▲ 0.1	▲ 0.6	2.4	▲ 1.8
新潟	5,664	2.72	25.3	82	▲ 0.7	▲ 0.4	2.1	▲ 2.3
富山	6,320	2.87	25.8	85	0.6	0.1	2.0	▲ 1.5
石川	7,327	3.17	25.8	89	▲ 2.2	▲ 1.8	1.6	▲ 2.0
福井	7,056	3.08	25.4	90	▲ 0.6	▲ 2.2	2.0	▲ 0.4
山梨	6,251	2.82	25.2	88	▲ 0.9	▲ 0.7	1.7	▲ 1.9
長野	6,339	2.92	26.3	83	▲ 1.2	▲ 0.2	1.1	▲ 2.1
岐阜	5,347	2.96	21.0	86	▲ 1.3	▲ 0.6	2.1	▲ 2.7
静岡	5,261	2.74	22.7	85	▲ 2.0	▲ 0.4	1.6	▲ 3.1
愛知	5,203	2.84	20.7	89	▲ 0.7	▲ 0.1	1.6	▲ 2.2
三重	5,340	2.86	21.9	85	0.0	▲ 0.1	2.0	▲ 1.8
滋賀	5,879	2.81	23.8	88	▲ 1.4	▲ 0.3	1.6	▲ 2.6
京都	6,847	3.01	24.3	93	0.2	▲ 0.5	1.8	▲ 1.1
大阪	5,701	3.02	20.8	90	▲ 0.1	▲ 0.7	2.1	▲ 1.4
兵庫	5,192	2.80	21.4	87	▲ 0.0	▲ 0.5	2.4	▲ 1.9
奈良	5,140	2.80	22.9	80	▲ 2.0	0.1	1.2	▲ 3.2
和歌山	5,850	2.96	22.6	87	2.8	▲ 0.5	2.4	0.9
鳥取	5,912	2.96	22.7	88	1.5	▲ 0.8	2.9	▲ 0.6
島根	5,727	3.13	22.6	81	▲ 1.0	▲ 0.3	1.6	▲ 2.2
岡山	5,100	3.01	20.7	82	▲ 1.0	▲ 0.6	2.5	▲ 2.8
広島	5,212	2.97	19.6	90	0.9	▲ 0.2	2.4	▲ 1.2
山口	5,233	2.84	21.3	87	0.3	0.3	2.0	▲ 2.0
徳島	5,901	3.08	21.2	90	0.2	0.2	2.0	▲ 1.9
香川	5,869	2.94	21.5	93	1.0	0.0	1.9	▲ 0.9
愛媛	5,450	2.80	22.3	87	▲ 0.3	▲ 1.5	2.6	▲ 1.4
高知	6,954	3.15	25.0	88	0.4	▲ 0.2	2.6	▲ 1.9
福岡	4,636	2.95	18.6	84	2.6	▲ 0.1	3.1	▲ 0.5
佐賀	4,505	2.93	18.1	85	1.4	0.0	2.6	▲ 1.2
長崎	5,264	3.08	21.0	82	0.7	0.4	2.4	▲ 2.1
熊本	4,846	3.14	19.5	79	1.7	0.1	3.2	▲ 1.5
大分	5,664	3.18	21.2	84	1.1	0.1	2.8	▲ 1.7
宮崎	4,913	2.92	21.1	80	1.0	▲ 0.0	3.6	▲ 2.5
鹿児島	4,732	2.97	20.6	77	▲ 0.3	0.3	2.4	▲ 2.9
沖縄	5,159	2.79	23.1	80	0.3	▲ 0.4	2.5	▲ 1.8

13. 都道府県別の状況(3)(後発医薬品割合)

平成26年度末における後発医薬品割合を都道府県別にみると、数量ベース(新指標)が最も高かったのは沖縄県の71.9%であった。また、薬剤料ベースが最も高かったのは鹿児島県の18.0%であった。一方、数量ベース(新指標)、薬剤料ベースが最も低かったのは徳島県であり、それぞれ48.8%、11.0%であった。

対前年差をみると、数量ベース(新指標)、薬剤料ベースともに最も高かったのは秋田県であり、それぞれ＋10.9%、＋2.5%であった。一方、数量ベース(新指標)が最も低かったのは沖縄県の＋5.3%、薬剤料ベースが最も低かったのは和歌山県の＋0.2%であった。

平成27年3月

表13 都道府県別 後発医薬品割合 (単位:%)

	後発医薬品割合			後発医薬品調剤率	対前年差			
	数量ベース(新指標)	数量ベース(旧指標)	薬剤料ベース		数量ベース(新指標)	数量ベース(旧指標)	薬剤料ベース	後発医薬品調剤率
全 国	58.4	38.2	14.0	61.4	7.2	5.0	1.4	4.2
北海道	59.5	39.3	14.9	65.2	8.1	5.2	1.5	4.1
青 森	61.2	40.8	15.6	65.9	7.8	5.9	1.9	4.2
岩 手	64.6	42.0	16.9	67.0	7.8	5.6	1.3	3.9
宮 城	60.6	39.0	15.0	63.7	7.5	5.1	1.8	3.8
秋 田	56.2	36.9	13.8	61.4	10.9	7.8	2.5	6.5
山 形	65.0	43.2	16.4	66.2	8.1	5.5	1.4	4.0
福 島	55.9	36.9	13.8	63.3	8.1	5.7	1.9	4.4
茨 城	56.6	37.3	13.7	59.2	7.9	5.5	1.7	4.1
栃 木	56.6	37.2	14.4	61.5	6.4	4.6	1.4	4.2
群 馬	62.2	40.8	14.9	63.2	7.1	5.0	1.3	3.7
埼 玉	59.8	39.4	14.8	61.8	6.8	4.8	1.2	3.9
千 葉	59.3	38.7	14.4	60.9	6.9	4.8	1.3	4.0
東 京	55.0	34.9	12.8	55.7	6.8	4.6	1.3	4.2
神奈川	58.0	37.5	13.7	57.5	7.2	5.0	1.3	4.4
新 潟	58.6	38.4	15.1	63.2	6.7	4.6	1.5	3.7
富 山	62.4	40.8	14.9	65.6	6.8	4.7	1.2	3.6
石 川	60.8	39.2	13.4	63.6	8.9	6.3	1.6	5.6
福 井	61.9	40.5	14.1	64.3	7.8	5.3	1.1	3.5
山 梨	50.5	32.2	12.1	52.9	6.1	4.0	0.9	3.3
長 野	63.4	41.7	16.3	63.9	8.0	5.9	1.6	5.6
岐 阜	57.1	37.4	14.4	62.3	7.4	5.1	1.7	4.3
静 岡	59.1	38.8	14.3	61.9	7.1	5.0	1.3	4.4
愛 知	57.8	37.5	13.7	62.5	7.6	5.2	1.4	4.7
三 重	59.4	39.2	14.6	63.8	7.1	5.2	1.4	4.6
滋 賀	56.9	37.7	13.7	61.4	8.3	5.8	2.0	5.6
京 都	55.5	36.2	12.0	58.4	7.0	4.8	1.1	4.3
大 阪	55.3	36.5	12.7	59.6	6.8	4.7	1.2	4.2
兵 庫	58.1	38.4	13.6	60.5	7.4	5.2	1.5	4.2
奈 良	59.4	40.2	15.8	61.6	6.4	4.6	1.2	3.9
和歌山	53.7	34.8	11.5	57.8	5.4	3.5	0.2	3.7
鳥 取	60.3	39.6	13.8	61.8	7.8	5.7	1.6	5.2
島 根	62.9	42.3	16.1	66.3	8.7	6.4	2.0	6.4
岡 山	61.2	40.7	15.0	64.3	7.0	5.0	1.4	4.3
広 島	56.4	36.6	12.8	61.4	6.8	4.6	0.9	4.5
山 口	61.0	40.6	14.6	65.7	7.6	5.5	1.4	4.8
徳 島	48.8	32.4	11.0	55.2	6.4	4.5	1.4	4.7
香 川	55.5	36.6	12.4	61.3	6.0	4.0	0.9	3.8
愛 媛	56.5	37.4	12.8	62.1	7.3	5.0	1.1	3.7
高 知	53.4	35.4	13.0	59.1	6.4	4.5	1.2	4.6
福 岡	59.0	38.6	13.6	64.0	6.0	4.3	1.0	3.8
佐 賀	59.9	39.2	13.9	65.0	7.4	5.4	1.6	5.1
長 崎	59.5	39.3	14.6	64.0	6.8	4.8	1.4	4.2
熊 本	61.3	41.5	15.6	68.6	5.6	4.1	1.1	3.5
大 分	57.5	38.5	14.2	63.9	7.0	5.0	1.4	5.0
宮 崎	62.4	41.9	15.8	67.8	7.3	5.3	1.7	5.2
鹿児島	67.5	46.4	18.0	71.5	6.9	5.2	1.5	5.1
沖 縄	71.9	49.7	16.9	73.9	5.3	4.3	0.9	3.4

14. 処方せん発行元医療機関別分析

調剤医療費を処方せん発行元別にみると、病院の2兆9,086億円に比べ、診療所が4兆2,125億円と高く、中でも内科が2兆2,425億円と最も高かった。また、処方せん1枚当たり調剤医療費は、診療所の6,937円に比べ、病院が15,511円と高く、中でも大学病院が24,602円と最も高かった。また、処方せん1枚当たり調剤医療費の対前年度比は、病院が2.7%であった一方、診療所は▲0.3%と低かった。

平成26年度末の後発医薬品割合をみると、数量ベース（新指標）が最も高かったのは医科では産婦人科の63.3%であり、最も低かったのは大学病院の47.6%であった。対前年度同期差でみると、伸び幅が最も大きかったのは医科では大学病院の9.1%であり、最も小さかったのは眼科の3.4%であった。

表14-1 調剤医療費の内訳 （総額）　　平成26年度

		総数	医科	病院	大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	歯科	病院	診療所
実数	調剤医療費（億円）	71,515	71,211	29,086	4,573	11,820	12,487	206	9,477	19,609	42,125	22,425	1,762	1,862	2,955	2,067	326	1,784	2,657	6,285	170	73	97
	処方せん枚数（受付回数）（万枚）	80,359	79,477	18,752	1,859	6,638	10,048	207	8,107	10,645	60,724	25,791	4,284	2,416	5,347	4,741	613	4,637	6,054	6,843	710	192	518
対前年度比（%）	調剤医療費（億円）	2.3	2.4	2.6	4.6	3.4	1.5	▲ 7.8	0.7	3.6	2.2	1.5	1.2	1.1	4.1	1.3	2.7	3.5	4.5	3.1	▲ 4.7	▲ 3.3	▲ 5.7
	処方せん枚数（受付回数）（万枚）	1.8	1.8	▲ 0.1	▲ 1.7	▲ 0.0	0.4	▲ 9.1	0.1	▲ 0.3	2.5	1.9	1.5	1.8	3.6	2.3	2.2	1.7	4.9	3.1	0.3	4.2	▲ 1.1

注）「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。

平成27年3月
（単位：%）

表14-2 後発医薬品割合

		総数	医科	病院	大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	歯科	病院	診療所
実数	数量ベース（新指標）	58.4	58.4	57.8	47.6	58.4	59.6	59.2	58.4	57.4	58.7	59.6	55.0	59.7	55.5	56.9	63.3	63.2	61.9	55.9	63.4	67.9	59.4
	薬剤料ベース	14.0	14.0	11.7	7.1	11.3	14.1	15.1	14.8	10.4	15.8	16.0	12.6	17.0	16.0	17.6	10.2	15.8	19.4	12.9	23.2	18.0	31.3
対前年差	数量ベース（新指標）	7.2	7.2	8.4	9.1	9.8	7.2	6.5	7.1	9.3	6.4	6.4	5.2	6.2	6.7	5.2	6.3	3.4	7.3	6.7	10.0	10.9	8.9
	薬剤料ベース	1.4	1.3	1.0	0.7	1.0	1.4	1.2	1.8	0.8	1.7	2.0	2.3	2.1	1.5	0.9	0.7	▲ 0.1	1.3	1.0	5.2	3.5	8.3

注1）「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
注2） 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/（〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕）で算出している。

表14-3 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合　　平成26年度

		総数	医科																		歯科		
				病院							診療所											病院	診療所
					大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他			
実数（円）	調剤医療費	8,899	8,960	15,511	24,602	17,807	12,427	9,928	11,690	18,420	6,937	8,695	4,113	7,708	5,527	4,360	5,325	3,848	4,390	9,186	2,392	3,773	1,879
	技術料	2,200	2,208	2,478	2,431	2,491	2,481	2,369	2,474	2,481	2,125	2,406	1,927	2,287	1,783	1,801	1,847	1,266	1,849	2,476	1,330	1,425	1,294
	構成割合（%）	24.7	24.6	16.0	9.9	14.0	20.0	23.9	21.2	13.5	30.6	27.7	46.8	29.7	32.3	41.3	34.7	32.9	42.1	27.0	55.6	37.8	68.9
	調剤技術料	1,813	1,821	2,092	2,033	2,096	2,101	1,990	2,097	2,088	1,738	2,026	1,504	1,908	1,398	1,415	1,465	878	1,453	2,086	952	1,041	919
	調剤基本料	621	621	582	522	588	589	585	593	573	633	632	648	630	625	613	653	626	650	634	627	575	646
	調剤料	1,028	1,034	1,283	1,335	1,277	1,279	1,221	1,278	1,288	957	1,235	563	1,146	742	557	747	247	685	1,276	319	449	271
	加算料	165	167	226	176	232	233	184	226	227	148	159	293	132	32	246	65	6	118	176	6	17	2
	薬学管理料	387	387	387	398	395	379	379	378	393	387	380	423	379	385	386	381	387	396	390	378	384	375
	薬剤料	6,684	6,736	12,988	22,066	15,256	9,923	7,550	9,195	15,876	4,806	6,276	2,186	5,417	3,742	2,559	3,478	2,582	2,541	6,706	1,061	2,344	585
	構成割合（%）	75.1	75.2	83.7	89.7	85.7	79.8	76.0	78.7	86.2	69.3	72.2	53.1	70.3	67.7	58.7	65.3	67.1	57.9	73.0	44.4	62.1	31.1
	内服薬	5,533	5,576	10,968	17,879	12,889	8,515	6,420	7,854	13,339	3,911	5,474	1,561	4,700	2,715	1,350	3,055	231	2,041	6,151	898	1,990	493
	屯服薬他	48	48	75	106	80	66	41	52	92	40	50	16	43	15	3	35	2	11	110	39	54	33
	注射薬	275	277	838	2,521	1,011	423	274	366	1,197	104	150	83	73	293	4	34	2	1	44	13	49	0
	外用薬	829	835	1,107	1,561	1,275	919	816	923	1,248	751	603	526	601	720	1,202	354	2,346	488	401	111	251	59
	（再掲）後発医薬品	895	902	1,473	1,510	1,680	1,337	1,105	1,299	1,605	725	948	271	878	590	462	338	428	508	831	225	377	169
	特定保険医療材料料	15	15	44	105	60	24	9	21	62	6	13	1	4	2	0	1	0	0	3	1	4	0
	構成割合（%）	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
対前年度比（%）	調剤医療費	0.5	0.5	2.7	6.4	3.4	1.1	1.4	0.6	3.9	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.7	0.5	▲ 0.9	0.5	1.8	▲ 0.4	▲ 0.0	▲ 4.9	▲ 7.2	▲ 4.6
	技術料	0.0	0.0	▲ 0.2	▲ 0.8	0.1	▲ 0.3	0.0	▲ 0.1	▲ 0.2	0.2	0.8	0.6	0.7	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.8	0.1	▲ 0.0	▲ 2.0	▲ 2.6	▲ 1.8
	構成割合（%）	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.6	0.2	0.3	0.4	0.4	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 1.2	0.2	0.0	1.7	1.8	2.0
	調剤技術料	0.8	0.8	0.4	▲ 0.3	0.6	0.3	0.7	0.5	0.3	1.1	1.6	1.5	1.6	0.3	▲ 0.2	0.2	▲ 0.8	1.3	0.6	▲ 0.5	▲ 2.0	▲ 0.0
	調剤基本料	0.1	0.1	▲ 2.5	▲ 4.3	▲ 1.1	▲ 3.1	▲ 1.8	▲ 2.4	▲ 2.5	0.8	2.1	1.6	1.7	▲ 2.0	▲ 1.6	0.4	▲ 1.1	0.4	0.7	▲ 0.8	▲ 2.2	▲ 0.1
	調剤料	0.6	0.6	0.4	0.4	0.2	0.4	0.6	0.4	0.3	0.9	0.7	2.4	0.9	2.0	1.1	0.3	▲ 0.1	2.9	0.2	0.2	▲ 1.7	0.4
	加算料	4.9	4.8	8.6	7.4	8.0	9.0	10.7	9.6	7.9	3.4	6.4	▲ 0.2	7.2	6.5	0.7	▲ 3.0	4.0	▲ 2.3	3.9	▲ 3.4	▲ 5.5	▲ 6.1
	薬学管理料	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 3.0	▲ 3.1	▲ 2.5	▲ 3.4	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 2.8	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 2.4	▲ 3.5	▲ 3.8	▲ 4.9	▲ 5.2	▲ 4.0	▲ 4.2	▲ 3.3	▲ 5.5	▲ 4.3	▲ 6.0
	薬剤料	0.6	0.6	3.3	7.3	4.0	1.4	1.9	0.8	4.5	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 1.2	1.0	▲ 0.7	1.3	3.6	▲ 0.8	▲ 0.0	▲ 8.4	▲ 9.8	▲ 10.3
	構成割合（%）	0.1	0.1	0.5	0.7	0.5	0.3	0.3	0.1	0.6	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.4	0.3	0.1	0.5	1.2	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 1.7	▲ 1.8	▲ 2.0
	内服薬	▲ 0.2	▲ 0.1	2.8	6.8	3.5	0.9	1.2	0.1	4.1	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 2.6	▲ 1.7	1.3	▲ 6.3	1.2	▲ 2.6	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 9.0	▲ 10.2	▲ 11.0
	屯服薬他	▲ 1.4	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 0.4	▲ 1.4	▲ 1.4	▲ 10.6	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.6	0.0	1.7	4.5	17.1	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 10.5	▲ 11.3	▲ 10.8
	注射薬	10.7	10.9	12.9	13.2	13.5	13.2	13.9	15.1	12.6	10.6	8.6	2.4	15.1	18.7	70.0	▲ 5.5	0.9	13.5	8.4	▲ 2.2	▲ 5.4	▲ 47.1
	外用薬	3.1	3.1	2.4	4.2	2.3	2.0	3.9	2.1	2.6	3.7	4.4	2.8	1.0	▲ 5.9	6.3	2.5	4.3	11.0	4.7	▲ 3.3	▲ 6.4	▲ 3.0
	（再掲）後発医薬品	17.9	17.8	19.5	25.4	20.0	17.9	18.4	18.8	20.0	17.5	18.0	25.0	18.8	23.6	22.0	20.3	10.3	14.8	13.6	28.6	15.6	38.5
	特定保険医療材料料	1.8	2.1	3.0	2.7	3.4	3.4	2.9	4.8	2.6	3.9	3.6	5.1	8.4	17.9	156.3	0.8	5.5	0.1	6.2	32.9	27.5	88.4
	構成割合（%）	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

注1） 「調剤基本料」には、基準調剤加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算（調剤基本料に係る部分）、及び在宅患者調剤加算を含めている。
注2） 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」もしくは「一包」である薬剤をいう。
注3） 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。
注4） 処方せん発行元医療機関が特定出来なかったものは掲載していないため、内訳を足し上げても総数と一致しない。
注5） 構成割合は対前年度差を示している。

15. 制度別分析

調剤医療費を制度別にみると、調剤医療費の総額が最も大きかったのは後期高齢者の2兆4,542億円であった。また、処方せん1枚当たり調剤医療費が最も大きかったのは公費の11,765円であり、伸び率が最も大きかったのは市町村国保の0.9%、最も小さかったのは共済組合の▲0.1%であった。

平成26年度末の後発医薬品割合をみると、数量ベース（新指標）が最も高かったのは公費の62.9%、最も低かったのは後期高齢者の55.4%であった。対前年度同期差でみると、伸び幅が最も大きかったのは公費の8.4%、最も小さかったのは国保組合の6.5%であった。

表15-1 調剤医療費の内訳 （総額）　　平成26年度

		総数	医療保険適用計	被用者保険計				国民健康保険計			後期高齢者	公費
					協会一般	共済組合	健保組合		市町村国保	国保組合		
実数	調剤医療費（億円）	71,515	68,161	22,335	11,281	2,607	8,398	21,284	20,234	1,050	24,542	3,354
	処方せん枚数（受付回数）（万枚）	80,359	77,509	32,583	15,837	3,956	12,731	22,835	21,495	1,340	22,090	2,850
対前年度比（%）	調剤医療費	2.3	2.2	3.0	4.3	1.1	1.8	0.8	0.8	0.8	2.8	2.8
	処方せん枚数（受付回数）	1.8	1.8	2.6	3.8	1.2	1.6	▲ 0.1	▲ 0.1	0.2	2.4	2.1

注）「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。

平成27年3月
（単位：%）

表15-2 後発医薬品割合

		総数	医療保険適用計	被用者保険計				国民健康保険計			後期高齢者	公費
					協会一般	共済組合	健保組合		市町村国保	国保組合		
実数	数量ベース（新指標）	58.4	58.1	60.0	60.3	59.0	59.8	59.7	59.8	58.0	55.4	62.9
	薬剤料ベース	14.0	13.9	13.8	14.0	13.3	13.8	13.9	13.9	13.0	14.1	15.0
対前年差	数量ベース（新指標）	7.2	7.1	6.9	7.1	7.2	6.7	7.2	7.2	6.5	7.2	8.4
	薬剤料ベース	1.4	1.3	1.3	1.4	1.4	1.2	1.2	1.2	1.2	1.5	1.6

注1）「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
注2） 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/（〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕）で算出している。

表15-3 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合　　平成26年度

		総数	医療保険適用計	被用者保険計	協会一般	共済組合	健保組合	国民健康保険計	市町村国保	国保組合	後期高齢者	公費
実数（円）	調剤医療費	8,899	8,794	6,855	7,123	6,589	6,597	9,321	9,413	7,834	11,110	11,765
	技術料	2,200	2,185	1,962	1,988	1,935	1,937	2,181	2,192	2,010	2,519	2,612
	構成割合（%）	24.7	24.8	28.6	27.9	29.4	29.4	23.4	23.3	25.7	22.7	22.2
	調剤技術料	1,813	1,798	1,569	1,598	1,541	1,541	1,789	1,800	1,628	2,146	2,223
	調剤基本料	621	620	633	629	634	637	611	610	627	612	628
	調剤料	1,028	1,017	804	836	769	774	1,058	1,069	882	1,288	1,328
	加算料	165	161	132	132	138	130	121	121	119	246	267
	薬学管理料	387	387	393	391	394	396	391	392	382	373	389
	薬剤料	6,684	6,594	4,881	5,121	4,645	4,650	7,120	7,202	5,809	8,577	9,129
	構成割合（%）	75.1	75.0	71.2	71.9	70.5	70.5	76.4	76.5	74.1	77.2	77.6
	内服薬	5,533	5,456	3,847	4,085	3,585	3,627	6,005	6,085	4,710	7,261	7,621
	屯服薬他	48	45	51	51	54	50	48	47	51	33	119
	注射薬	275	273	291	303	305	270	299	298	301	220	327
	外用薬	829	820	692	682	700	702	769	771	746	1,062	1,062
	（再掲）後発医薬品	895	880	634	676	575	600	948	962	722	1,171	1,326
	特定保険医療材料料	15	15	12	14	10	10	20	20	15	14	24
	構成割合（%）	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2
対前年度比（%）	調剤医療費	0.5	0.5	0.3	0.5	▲ 0.1	0.2	0.9	0.9	0.6	0.4	0.8
	技術料	0.0	▲ 0.0	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.5	0.6	1.1
	構成割合（%）	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3	0.1	0.1
	調剤技術料	0.8	0.7	0.6	0.6	0.4	0.6	0.5	0.5	0.5	1.2	1.8
	調剤基本料	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.4	▲ 0.2	▲ 0.2	0.3	0.0	0.3
	調剤料	0.6	0.6	0.9	0.9	0.4	0.9	0.6	0.6	0.6	0.4	1.2
	加算料	4.9	4.6	0.2	0.5	0.7	▲ 0.2	3.5	3.7	0.4	8.6	8.6
	薬学管理料	▲ 3.5	▲ 3.5	▲ 4.3	▲ 4.3	▲ 4.3	▲ 4.2	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 4.5	▲ 2.3	▲ 2.3
	薬剤料	0.6	0.6	0.6	0.8	0.1	0.4	1.3	1.3	0.9	0.3	0.7
	構成割合（%）	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	▲ 0.1	▲ 0.1
	内服薬	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 1.3	▲ 0.9	0.6	0.7	▲ 0.1	▲ 0.4	0.4
	屯服薬他	▲ 1.4	▲ 1.1	0.6	0.8	0.5	0.3	▲ 1.5	▲ 1.6	0.1	▲ 4.1	▲ 4.0
	注射薬	10.7	10.8	9.0	9.1	7.8	9.2	10.0	10.1	9.0	16.1	8.5
	外用薬	3.1	3.2	4.2	3.8	4.7	4.6	3.4	3.4	4.4	2.0	0.6
	（再掲）後発医薬品	17.9	17.4	17.3	17.8	17.8	16.2	16.6	16.5	17.3	18.4	27.6
	特定保険医療材料料	1.8	1.8	1.1	1.3	1.4	0.4	1.2	1.1	3.3	4.4	2.0
	構成割合（%）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

注1） 「調剤基本料」には、基準調剤加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算（調剤基本料に係る部分）、及び在宅患者調剤加算を含めている
注2） 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」もしくは「一包」である薬剤をいう。
注3） 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。
注4） 構成割合は対前年度差を示している。

16. 薬効分類別後発医薬品割合（新指標）

後発医薬品割合（新指標）の算出対象となる医薬品（後発医薬品のある先発医薬品及び後発医薬品）の構成割合をみると、消化器官用薬が21.1%と最も大きく、次いで循環器官用薬が19.5%を占めていた。また、これらの薬効分類における平成26年度末時点の後発医薬品割合は、それぞれ72.5%、57.2%であった。

表16 薬効分類別後発医薬品割合（新指標）　（単位：%）

	平成26年度 4月～3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	構成割合①(%)	構成割合②(%)
総数	56.4	53.8	54.5	55.1	55.1	55.6	56.1	56.3	57.0	57.6	58.4	58.2	58.4	100.0	100.0
11 中枢神経系用薬	46.9	43.6	44.5	44.9	45.4	45.7	46.5	47.1	47.9	49.1	50.4	48.9	48.8	14.9	13.8
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	41.9	38.9	39.9	40.7	41.2	41.7	42.0	42.4	42.8	43.0	43.4	43.6	43.9	4.5	3.1
113 抗てんかん剤	31.3	28.8	29.8	30.1	30.8	31.0	31.4	31.7	31.9	32.2	32.2	32.6	32.7	1.2	1.4
114 解熱鎮痛消炎剤	64.4	61.3	61.5	61.8	62.5	62.6	63.4	64.0	64.8	66.8	69.8	67.0	66.5	3.5	3.4
116 抗パーキンソン剤	43.5	41.2	41.8	41.9	42.6	43.3	43.5	43.6	43.9	44.0	45.1	45.5	45.2	0.8	0.8
117 精神神経用剤	40.2	37.0	38.1	38.9	39.4	40.1	40.3	40.7	41.1	41.3	41.7	42.0	42.3	4.1	3.8
119 その他中枢神経系用薬	45.8	41.0	42.5	43.7	44.7	45.5	46.1	46.5	47.2	47.6	48.0	48.4	48.7	0.5	1.1
12 末梢神経系用薬	54.3	51.8	52.7	53.4	53.6	54.2	54.4	54.6	55.1	55.2	55.5	55.7	56.1	1.1	0.9
124 鎮痙剤	56.1	53.5	54.5	55.2	55.4	56.0	56.2	56.3	56.9	57.1	57.4	57.5	58.0	0.9	0.6
13 感覚器官用薬	41.2	38.8	39.9	40.5	40.8	41.1	41.4	41.5	41.8	41.8	42.0	42.5	42.6	1.8	1.6
131 眼科用剤	44.3	42.6	43.8	44.2	44.3	44.6	44.7	44.5	44.8	44.5	44.5	44.8	44.8	0.8	0.9
133 鎮暈剤	39.0	35.9	37.0	37.7	38.2	38.7	39.1	39.5	39.9	40.1	40.3	40.7	40.6	1.0	0.6
21 循環器官用薬	54.6	52.3	53.4	54.4	52.7	53.8	54.7	53.6	54.5	55.2	56.1	56.7	57.2	19.5	17.3
212 不整脈用剤	44.4	41.1	42.1	42.9	43.4	44.0	44.4	44.8	45.4	45.7	45.9	46.4	46.6	1.5	1.0
213 利尿剤	82.1	80.2	80.8	81.3	81.7	82.0	82.2	82.5	82.6	82.8	82.9	82.9	83.1	0.8	1.1
214 血圧降下剤	43.7	42.7	44.0	46.2	39.0	41.5	44.1	40.0	41.7	43.5	46.0	47.2	48.2	4.3	5.4
217 血管拡張剤	59.1	55.4	56.5	57.3	57.9	58.6	59.0	59.7	60.3	60.6	61.1	61.4	61.7	7.3	4.5
218 高脂血症用剤	56.5	52.5	53.6	54.6	55.3	56.0	56.5	57.1	57.7	58.0	58.5	58.8	59.2	4.0	3.5
219 その他の循環器官用薬	57.9	55.2	56.4	56.8	57.0	57.4	57.7	58.1	58.8	59.0	59.3	59.6	59.3	1.4	1.6
22 呼吸器官用薬	57.7	54.4	55.4	55.5	56.0	56.6	56.9	57.7	58.7	59.1	61.3	59.7	59.6	5.3	4.5
223 去痰剤	60.2	56.8	57.9	58.4	59.0	59.7	59.9	60.5	61.0	61.2	62.6	62.0	62.1	3.9	2.5
225 気管支拡張剤	31.1	28.3	29.4	29.9	30.3	30.8	30.9	31.3	31.9	32.1	33.1	32.7	32.6	1.0	0.7
23 消化器官用薬	70.5	67.7	68.4	69.1	69.6	70.1	70.5	71.0	71.4	71.6	72.1	72.2	72.5	21.1	16.3
231 止しゃ剤、整腸剤	95.9	95.7	95.7	95.6	95.6	95.5	95.7	96.0	96.1	96.1	96.0	96.1	96.2	0.9	1.9
232 消化性潰瘍用剤	57.9	54.3	55.4	56.3	56.9	57.6	58.0	58.4	58.9	59.2	59.8	60.0	60.4	10.6	6.8
234 制酸剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	4.0	2.4
235 下剤、浣腸剤	88.9	87.9	88.1	88.4	88.7	88.9	88.9	89.1	89.2	89.3	89.4	89.4	89.6	1.5	1.5
236 利胆剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1.0	1.2
239 その他の消化器官用薬	43.0	38.8	39.8	40.1	40.7	41.2	42.4	44.0	45.3	45.3	46.6	45.7	45.8	2.8	1.9
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	55.3	52.0	52.7	53.5	54.1	54.8	55.2	55.8	56.4	56.7	56.9	57.5	58.3	0.7	1.7
259 その他の泌尿生殖器官および肛門用薬	53.5	50.4	51.2	51.8	52.4	53.1	53.4	54.0	54.5	54.7	55.2	55.6	56.6	0.6	1.3
26 外皮用薬	28.0	26.3	26.8	27.3	27.5	27.7	28.0	28.3	28.6	28.6	28.9	29.0	29.0	10.5	6.7
264 鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	28.3	26.6	27.1	27.6	27.8	27.9	28.3	28.5	28.9	29.0	29.3	29.4	29.4	9.5	5.9
31 ビタミン剤	90.2	89.3	89.7	89.9	90.0	90.2	90.2	90.3	90.6	90.5	90.6	90.7	90.7	4.2	4.0
311 ビタミンAおよびD剤	55.8	53.2	54.1	54.6	55.1	55.7	55.9	56.1	56.7	56.7	57.1	57.5	57.5	0.7	0.7
313 ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	3.1	2.2
32 滋養強壮薬	53.7	48.7	50.3	51.7	52.6	53.2	54.0	54.4	55.1	55.4	55.7	56.4	56.9	0.7	3.6
322 無機質製剤	49.5	43.9	45.7	47.4	48.5	49.2	50.0	50.3	51.0	51.2	51.9	52.3	53.2	0.5	0.5
325 蛋白アミノ酸製剤	24.5	22.3	23.0	23.3	23.9	24.2	24.5	25.0	25.1	25.2	25.6	25.9	25.9	0.1	2.8
33 血液・体液用薬	74.4	71.9	72.6	72.8	72.9	73.0	73.5	74.3	75.6	76.1	76.3	76.4	76.7	6.5	6.7
333 血液凝固阻止剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1.0	2.8
339 その他の血液・体液用薬	67.2	65.0	65.6	66.2	66.5	67.1	67.2	67.6	67.8	67.9	68.4	68.4	68.6	5.0	3.3
39 その他の代謝性医薬品	57.8	54.8	55.6	56.3	56.7	57.2	57.6	58.1	58.9	59.1	59.4	59.7	59.9	6.5	8.0
394 痛風治療剤	67.6	65.2	65.9	66.4	66.9	67.3	67.5	68.0	68.5	68.5	68.9	69.0	69.1	1.6	1.2
396 糖尿病用剤	60.8	57.1	58.3	59.1	59.8	60.5	60.9	61.5	62.1	62.3	62.7	63.0	63.3	3.0	4.6
399 他に分類されない代謝性医薬品	42.8	39.7	40.5	41.3	41.8	42.3	42.8	42.7	43.5	43.7	44.6	44.9	45.4	1.5	1.5
42 腫瘍用薬	39.6	37.2	37.7	38.3	38.6	39.3	39.3	40.0	40.5	40.8	40.5	41.3	41.6	0.3	0.2
422 代謝拮抗剤	3.7	3.6	3.9	3.8	3.8	3.8	3.5	3.8	3.6	3.8	3.7	3.7	3.6	0.1	0.1
429 その他の腫瘍用薬	49.7	47.2	47.6	48.2	48.5	49.6	49.4	50.2	50.9	50.6	51.3	51.7	51.6	0.2	0.2
44 アレルギー用薬	48.1	45.7	45.5	45.5	45.7	46.4	47.0	47.4	47.9	48.3	50.0	51.5	52.2	4.3	3.7
449 その他アレルギー用薬	48.4	45.8	45.7	45.8	45.9	46.6	47.2	47.8	48.3	48.6	50.2	51.8	52.4	3.9	3.3
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.2
61 抗生物質製剤	40.0	37.6	38.3	38.8	39.2	39.8	39.8	40.3	40.6	40.6	41.7	41.3	41.5	1.8	1.2
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	34.1	31.5	32.3	32.7	32.9	33.3	33.9	34.6	35.0	34.9	35.5	35.6	35.6	0.9	0.6
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	46.1	43.6	44.6	45.4	46.1	46.8	46.0	46.2	46.3	46.3	47.7	47.1	47.3	0.7	0.5
62 化学療法剤	42.2	40.0	40.5	41.2	41.4	42.0	42.3	42.8	43.9	44.9	42.2	42.0	42.2	0.5	0.5
624 合成抗菌剤	58.3	62.7	62.4	62.2	62.3	62.9	62.9	62.9	63.2	66.3	49.1	50.5	51.4	0.1	0.2
625 抗ウイルス剤	47.4	43.3	44.7	45.6	45.3	46.0	46.8	48.0	49.9	50.0	49.3	49.9	50.4	0.1	0.1

注1） 構成割合①は、新指標の分母である「後発医薬品のある先発医薬品の数量」＋「後発医薬品の数量」について、各薬効分類が占める割合（平成26年度）を示している。したがって、「後発医薬品のない先発医薬品」や「その他の品目」は含まれていない。
注2） 構成割合②は、「先発医薬品」、「後発医薬品」、及び「その他の品目」全てを含んだ全医薬品における構成割合（数量ベース）（平成26年度）を示している。
注3） 「その他の品目」とは、局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）及び承認が昭和42年以前のものをいう。
注4） 表示していない項目（薬効）があるので、構成割合を足しあげても総数と一致しない。
注5） 全ての剤形を含んでいる。

（参考） 分類別構成割合（数量ベース）（平成26年度）

（単位：%）

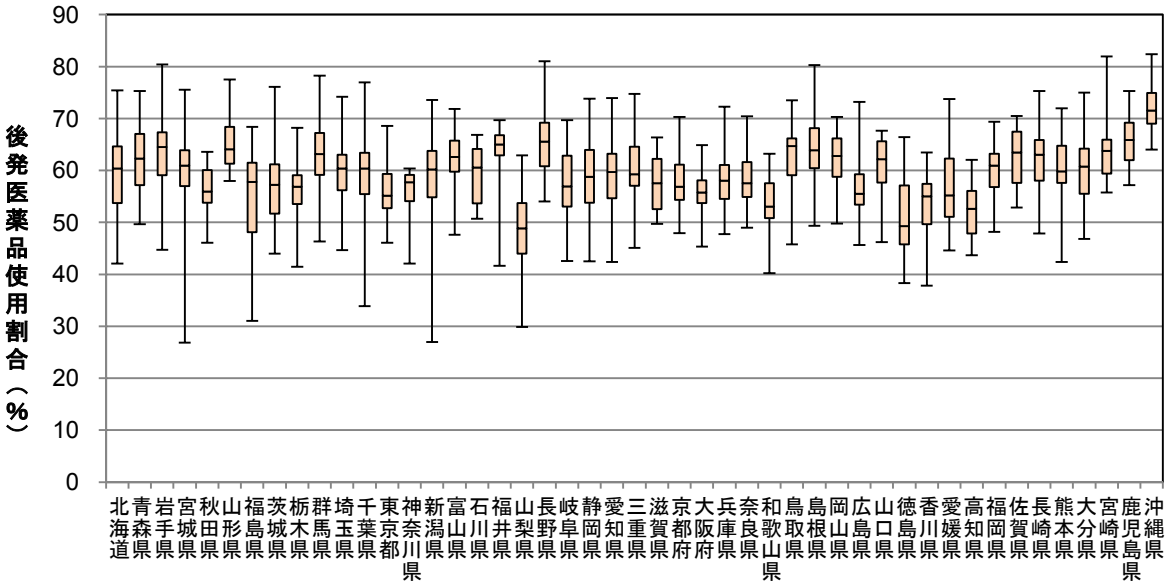
	構成割合
後発医薬品のない先発医薬品	19.6
後発医薬品のある先発医薬品	25.7
後発医薬品	33.2
その他の品目	21.5
計	100.0

１７．後発医薬品使用割合の市町村別状況

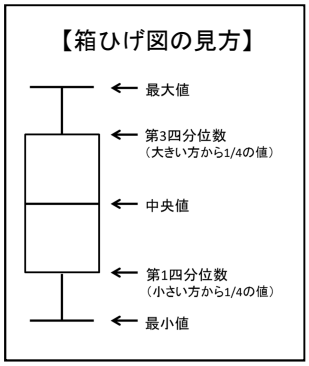
１．後発医薬品割合の都道府県別分布状況

各都道府県における、市町村別にみた後発医薬品割合の分布状況を示している。表 13 で後発医薬品割合が最も高かった沖縄県は、中央値が高く、ばらつきも小さい。

図１



（注 1）保険請求のあった薬局の所在地を示している。（平成 27 年 3 月調剤分）
（注 2）各市町村において、保険請求のあった薬局が 3 軒以下の地域は除外している。
（注 3）長方形の下側の辺は第１四分位数、上側の辺は第３四分位数、中央の線は中央値、ひげの両端が最大値、最小値である。
（注 4）後発医薬品割合は数量ベース（新指標）を用いている。



この資料に関する詳細は、厚生労働省のホームページに掲載しています。

掲載場所（URL） http://www.mhlw.go.jp/topics/medias/year/14/gaiyou.html

２．後発医薬品割合の地域別結果

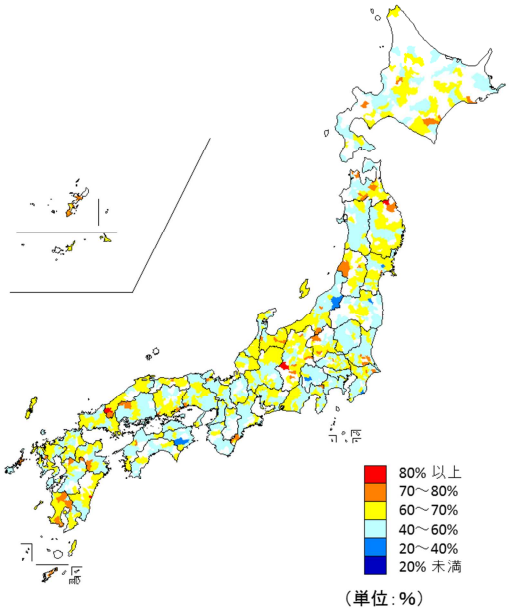
表 17　（上位 20）

順位	市町村名	割合（%）	順位	市町村名	割合（%）
1	沖縄県島尻郡与那原町	82.4	11	宮城県宮城郡松島町	75.5
2	宮崎県児湯郡新富町	82.0	12	茨城県北相馬郡利根町	75.5
3	長野県木曽郡木曽町	81.0	13	沖縄県島尻郡八重瀬町	75.4
4	岩手県九戸郡軽米町	80.4	14	北海道赤平市	75.4
5	島根県鹿足郡津和野町	80.3	15	茨城県かすみがうら市	75.4
6	群馬県吾妻郡中之条町	78.2	16	長崎県東彼杵郡波佐見町	75.3
7	山形県北村山郡大石田町	77.5	17	鹿児島県奄美市	75.3
8	千葉県長生郡白子町	76.9	18	青森県東津軽郡外ヶ浜町	75.3
9	岩手県久慈市	76.6	19	沖縄県浦添市	75.3
10	茨城県行方市	76.1	20	沖縄県糸満市	75.2

（注 1）保険請求のあった薬局の所在地を示している。（平成 27 年 3 月調剤分）
（注 2）各市町村において、保険請求のあった薬局が 3 軒以下の地域は除外している。
（注 3）後発医薬品割合は数量ベース（新指標）を用いている。

３．市町村別後発医薬品割合マップ

図 2



（注 1）保険請求のあった薬局の所在地を示している。（平成 27 年 3 月調剤分）
（注 2）空白となっている地域は、当該月において保険請求のあった薬局数が 3 軒以下の市町村である。
（注 3）後発医薬品割合は数量ベース（新指標）を用いている。